

高山市図書館

年 報

令和 6 年度

指定管理者
株式会社図書館流通センター

目 次

I	施設と管理運営体制	1
II	運営体制	
	1. 職制、人員、任務	2
	2. 統括管理業務	2
	3. 通常業務	2
III	通常業務	
	1. 全館	3
	2. 本館	5
	3. 分館	6
IV	図書館事業	
	1. 図書館事業	7
	2. 特集配架	9
	3. 自主事業	11
V	広報	
	1. 自館制作資料の発行及び頒布、活動報告等	12
	2. 読書推進刊行物の配置・配布	12
	3. 公共広報物等の活用	12
VI	ボランティア活動等の支援	
	1. ボランティアグループ	13
VII	生涯学習ホールの管理	
	1. 月別利用状況	13
VIII	その他	
	1. 共催事業	14
	2. 連携事業展示	14
	3. 岐阜県公共図書館協議会 共通テーマ展示	14
	(参考)	
	1. 全館蔵書内訳	15
	2. 分館蔵書数	15
	3. 購入内訳（登録資料分）	16
	4. 除籍内訳	17
	5. 寄贈内訳	17
	6. 利用者登録等内訳	17
	7. 利用状況（本館）	18
	8. 利用状況（分館）	19
	9. 利用状況（全館）	24
	10. 購入雑誌一覧	25
	11. 新聞保存状況	29
	12. データベース一覧	30
	○高山市図書館の沿革	

高山市図書館運営方針（令和6年度～10年度）

1. めざす図書館像

「人と本と情報、人と人、人と地域がつながり、幅広く市民に役立つ身近な図書館
市民の自立を支援する図書館」を目指します。

2. 図書館活動の基本理念

市民の主体的な学びや暮らしの向上を支援し、市民の生活の中にある課題を解決する地域の情報拠点、次世代を担う子どもたちをはじめとするすべての市民の豊かな読書活動の拠点として、図書館サービスの向上に努めます。

また、「人と本」「人と情報」「人と人」「人と地域」をつなぎ、人と人や地域社会との交流の輪の広がりを地域社会のウェルビーイングな状態、持続可能なまちづくりにつなげていきます。

3. 図書館活動の4つの柱

(1) 「知る」「学ぶ」「調べる」を支える図書館

市民の「知る」「学ぶ」「調べる」を支える拠点として、図書館サービスの基盤となる図書館機能、利用環境の整備・向上を推進します。

また、市民の要望や社会の要請に応えるため、地域の情報ハブとしての機能の向上を目指し、各種情報資源の収集、ネットワーク化等に努めることにより、市民の主体的な学びを基調とした知的探求や課題解決を支援します。

(2) すべての人に読書の楽しみを広げる図書館

図書館を利用していない市民を含め乳幼児から高齢者まですべての人に読書の楽しみを広げるため、さらには、図書館を利用するのに障壁のある障がい者や外国人居住者等にも気軽に図書館を利用いただけるようにするため、ボランティア団体をはじめ各種市民団体等と連携・協働して、多様な読書機会の提供に努めます。

また、子どもの読書活動や探求学習を促進するため、保育園・幼稚園、児童センター等と連携して未就学児の読書機会の創出に努めるとともに、小中学校図書館等との連携を強めて、児童生徒の読書活動や探求学習を支援します。

(3) 市民とともに歩み、交流する図書館

誰でも気軽に立ち寄れ、楽しく過ごせる「場」となるよう魅力ある図書館の空間づくりを進めることにより、市民のサードプレイス機能、また、市民や各種団体、地域等の交流の場など空間の多様性を高め、まちづくりにつなげていきます。

(4) 市民の期待に応える図書館

市民の多様なニーズに応えるため、計画的・継続的な人材育成により職員の専門性を高めるとともに、知識・経験を蓄積、継承し、図書館サービス推進体制の充実を図ります。また、創意工夫を凝らして図書館サービスに関する情報を発信していくことにより、市民とのコミュニケーション性を高めていきます。

1. 運営方針の位置づけ

高山市図書館運営方針は、図書館の設置及び運営上の望ましい基準(平成 24 年 12 月 19 日文部科学省告示第 172 号)に基づき策定する基本的な運営の方針と位置づけ、同基準に示されている管理運営、図書館資料、図書館サービス、職員育成等を踏まえて、今後の図書館運営の総合的な方向性を示すものとする。

2. 運営方針の期間

運営方針の期間は、指定管理の期間に合わせ、令和 6(2024)年度から令和 10(2028)年度までの 5 年間とする。

I 施設と管理運営体制

○本館

名 称	施設形態	蔵書点数	奉仕人口	備 考
高山市図書館「煥章館」	複合施設	202,897	81,810	蔵書点数：令和 7 年 3 月 31 日現在 奉仕人口：令和 7 年 3 月 31 日現在

○分館

名 称	施設形態	蔵書点数	区域人口	備 考
高山市図書館丹生川分館	支所内	17,924	3,921	丹生川支所内
高山市図書館清見分館	支所内	9,957	2,162	きよみ館内
高山市図書館荘川分館	支所内	8,344	948	荘川総合センター内
高山市図書館一之宮分館	交流館内	13,187	2,304	飛騨位山文化交流館内
高山市図書館久々野分館	公民館内	11,406	3,071	久々野公民館内
高山市図書館朝日分館	支所内	4,949	1,353	燦燦朝日館内
高山市図書館高根分館	センター内	1,594	260	高根多目的センター内（令和 7 年 4 月 21 日移転）
高山市図書館国府分館	支所内	23,216	7,053	こくふ交流センター内
高山市図書館上宝分館	支所内	12,814	2,558	上宝支所内
合 計		103,391	23,630	

※ 蔵書点数は令和 7 年 3 月 31 日、区域人口は令和 7 年 3 月 31 日現在

○休館日、開館時間等

名称	休館日	開館時間	運営体制
本 館	毎月月末日（土日祝は除く）・12/31～1/3 11 月第 4 日曜日から 7 日間	9:30～21:30	株式会社図書館流通センター （基本協定書等に基づき運営する）
丹生川分館	第 2・4 月曜日、祝日の翌日・12/29～1/3 2 月第 3 火曜日から 4 日間	9:30～21:30	〃
清見分館	第 2・4 月曜日、祝日の翌日・12/29～1/3 2 月第 3 火曜日から 4 日間	9:30～21:30	〃
荘川分館	第 1・3・5 月曜日、祝日の翌日・12/29～1/3 3 月第 1 火曜日から 4 日間	9:30～21:30	〃
一之宮分館	毎週月曜日・12/29～1/3 2 月第 3 火曜日から 4 日間	火～土 9:00～21:00 日祝日 9:00～17:00	〃
久々野分館	第 1・3・5 月曜日、祝日の翌日・12/29～1/3 3 月第 1 火曜日から 4 日間	9:30～21:30	〃
朝日分館	第 2・4 月曜日、祝日の翌日・12/29～1/3 2 月第 3 火曜日から 4 日間	9:30～21:30	〃
高根分館	第 1・3・5 月曜日、祝日の翌日 12/29～1/3 3 月第 1 火曜日から 4 日間	9:30～21:30	〃
国府分館	第 2・4 月曜日、祝日の翌日・12/29～1/3 2 月第 3 火曜日から 4 日間	9:30～21:30	〃
上宝分館	第 1・3・5 月曜日、祝日の翌日・12/29～1/3 3 月第 1 火曜日から 4 日間	9:30～21:30	〃

Ⅱ 運営体制

1. 職制、人員、任務

職 位	人数	任 務
館長 (ディレクター)	1 人	館を代表し、本社委嘱の職務権限に基づき、館運営の全体について、必要な決定、指示、命令、指揮、調整等を行う。また統括管理業務を専任する。
業務責任者 (チーフ)	2 人	館長を補佐するとともに、館長委任の職務権限に基づき、館業務の全体を統括し、必要な決定、指示、助言、支援、調整等を行う。また館長とともに統括管理業務を専任する。
業務担当責任者 (サブチーフ)	8 人	業務責任者等を補佐するとともに、業務責任者等との協議に基づいて業務担当員等に対し指示、助言、支援、調整等を行い、担任業務を総括、調整し、かつ遂行する。また業務責任者等の指示により、統括管理業務を補助する。
業務担当員 (スタッフ)	21 人	業務サブチーフ等の指示等に基づき、各担任業務の遂行にあたる。
分館業務担当員 (分館スタッフ)	14 人	業務サブチーフ等の指示等に基づき、各分館の業務の遂行にあたる。

(令和7年3月31日現在 スタッフ数 46 人 (内 休職中のスタッフ 1 人))

2. 統括管理業務

統括	担 任	担当補助者	業 務 内 容
館長	業務責任者	業務担当責任者	採用面接、人事管理、人事評価・報告、スタッフ研修、勤務シフトの策定、運営体制の策定、年間業務計画書・各月業務計画書の策定、年間事業計画書の策定、年間及び各月業務報告書の策定、業務日報の策定、本社会議の出席、選書委員会関係、運営委員会・全体会議関係、図書整理日及び特別図書整理日の企画・実施、モニタリング調査の実施・集計、防災計画の実施、文書管理、施設・設備・備品等の修繕計画の策定・実施、各種照会・調査事項の対応、本社協議、行政等対外折衝、分館指定管理者との協議、視察等の対応、その他通常業務以外の重要事項

3. 通常業務

統括	管理・指導体制	担当部	主 な 業 務 内 容
館長	業務責任者 業務担当責任者	総務部	施設設備・備消耗品の管理、労務・人事管理、経理業務、施設使用願受付、郵便物の収発、一般関係広報、館内環境整備
		企画部	企画、分析、選書方針、統計業務、視察・見学の受付、モニタリングアンケート調査、駐車場関係、広報、調査回答、企画展示、上映会等の企画、システム・PC・データベース管理運営
		事業部	各事業の運営（煥章館セミナー、ビジネス生活支援事業、健康促進事業等）
		資料部	一般図書、視聴覚資料、雑誌・逐次刊行物、郷土資料の購入及び管理（選定、発注、装備、登録、排架、除籍）、寄贈資料の受入、新聞データベース受入
		奉仕部	一般・児童開架運営、カウンター業務（貸出、返却、予約、相互貸借、レファレンス、複写）、関係団体連携協力、資料の督促・弁償、分館対応（巡回、助言・指導）、資料配送、児童サービス（おはなし会）、子育て支援サービス、障がい者サービス、高齢者サービス、体験学習の対応、学校図書館連携（総合学習、レファレンス、ブックトーク等）、ボランティア活動及び読書サークルに対する助言指導等

Ⅲ 通常業務

1. 全館

(1) 資料関係

① 蔵書の年度推移

(単位：点)

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
期首蔵書数	324,342	325,623	317,636	
年間購入数	13,996	13,025	12,385	登録した雑誌を含む
年間寄贈数	1,063	981	658	
年間除籍数	13,778	21,993	24,391	
期末蔵書数	325,623	317,636	306,288	

② 購入（登録点数）

(単位：点)

項目	図書	視聴覚資料	雑誌	おもちゃ	合計
令和6年度	10,385	226	1,774	0	12,385
令和5年度	11,041	229	1,755	0	13,025
増減	△656	△3	19	0	△640
伸び率（％）	△5.9	△1.3	1.1	－	△4.9

③ 寄贈

(単位：点)

項目	図書	視聴覚資料	雑誌	おもちゃ	合計
令和6年度	499	6	153	0	658
令和5年度	733	72	176	0	981
増減	△234	△66	△23	0	△323
伸び率（％）	△31.9	△91.7	△13.1	－	△32.9

④ 除籍

(単位：点)

項目	図書	視聴覚資料	雑誌	おもちゃ	合計
令和6年度	22,016	568	1,790	17	24,391
令和5年度	19,726	243	2,016	8	21,993
増減	2,290	325	△226	9	2,398
伸び率（％）	11.6	133.7	△11.2	112.5	10.9

⑤ 修理

(単位：点)

項目	図書	視聴覚資料	おもちゃ	合計
令和6年度	1,092	56	0	1,148
令和5年度	1,210	74	0	1,284
増減	△118	△18	0	△136
伸び率（％）	△9.8	△24.3	－	△10.6

⑥ 弁償

(単位：点)

項目	図書	視聴覚資料	雑誌	合計
令和6年度	16	0	3	19
令和5年度	18 (1)	1 (1)	4	23
増減	△2	△1	△1	△4
伸び率（％）	△11.1	△100	△25	△17.4

※ () 内は現金弁償の点数。

(2) 利用状況

① 年度別利用概況

(単位：日、人、点、件)

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度対比(令和6/令和5)	
開館日数	343	344	336	△8	97.7%
入館者数	320,899	339,068	342,476	3,408	101.0%
利用者数	125,399	130,256	126,731	△3,525	97.3%
貸出点数	371,812	377,600	357,265	△20,335	94.6%
予約件数	39,330	41,377	40,540	△837	98%
登録者数	1,306	1,357	1,268	△89	93.4%
レファレンス件数	2,564	3,313	3,880	567	117.1%

※ 開館日数は本館(煥章館)の開館日数である。

② 個人貸出 (単位：人、点)

項目	利用者数	貸出点数
令和6年度	123,692	342,850
令和5年度	126,895	363,450
増減	△3,203	△20,600

③ 団体貸出 (単位：団体、点)

項目	団体数	貸出点数
令和6年度	2,636	13,860
令和5年度	2,906	13,445
増減	△270	415

④ 相互貸借 (単位：点、件)

項目	相互貸借		複写	
	借受点数	貸出点数	他館依頼件数	本館受付件数
令和6年度	637	544	2	0
令和5年度	757	694	0	2
増減	△120	△150	2	△2

⑤ 宅配サービス (単位：件、点)

項目	件数	貸出点数
令和6年度	0	0
令和5年度	0	0
増減	—	—

⑥ 資料督促件数 (単位：件)

項目	市内	市外	合計
令和6年度	727	25	752
令和5年度	781	45	826
増減	△54	△20	△74

⑦ 住民基本台帳カード利用状況 (単位：人、点、件)

項目	利用者数	貸出点数	マッチング件数
令和6年度	152	620	1
令和5年度	283	1,260	3
増減	△131	△640	△2

⑧ ナクソス・ミュージック・ライブラリー利用件数 (単位：件)

項目	館外	館内	合計
令和6年度	93	0	93
令和5年度	85	0	85
増減	8	—	8

2. 本館

(1) 資料関係

① 購入（登録）

（単位：点）

項目	図書	視聴覚資料	雑誌	おもちゃ	合計
令和6年度	6,621	226	1,090	0	7,937
令和5年度	7,239	229	1,035	0	8,503
増減	△618	△3	55	0	△566
伸び率（％）	△8.5	△1.3	5.3	－	△6.7

(2) 利用状況

① 年度別利用概況

（単位：日，人，点，件）

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度対比（令和6/令和5）	備考
開館日数	343	344	336	△8	97.7%
入館者数	200,522	211,420	213,367	1,947	100.9%
利用者数	109,306	114,117	111,096	△3,021	97.4%
貸出点数	318,942	324,824	307,578	△17,246	94.7%
予約件数	36,460	36,984	35,793	△1,191	96.8%
登録者数	1,125	1,173	1,074	△99	91.6%
レファレンス件数	2,052	2,904	3,328	424	114.6%

② 資料コピー

（単位：件，枚）

項目	自館資料		他館資料	
	件数	枚数	件数	枚数
令和6年度	554	4,029	7	111
令和5年度	635	3,345	8	173
増減	△81	684	△1	△62

③ 障がい者サービス

（単位：人，点）

項目	利用状況		対面朗読室 利用件数	貸出点数				
	登録者数	利用者数		図書	視聴覚	録音物	点字	合計
令和6年度	1	70	0	36	0	35	60	131
令和5年度	6	78	0	36	0	55	82	173
増減	△5	△8	－	－	－	△20	△22	△42

④ 施設・設備利用

（単位：人）

項目	AVブース ペア	国立国会図書館 デジタル化資料	新聞 データベース	学習室 (ホール利用含)
令和6年度	1,904	39	26	3,851
令和5年度	1,908	39	28	4,995
増減	△4	－	△2	△1,144

⑤ 書架整理

（単位：日）

日常点検・整備	月末図書整理	特別図書整理	合計
336	11	14	361

⑥ 図書リサイクル

（単位：点）

令和4年度	令和5年度	令和6年度
2,826	1,849	1,396

3. 分館

(1) 資料関係

① 購入（登録）

（単位：点）

項 目	図 書	雑 誌	合 計
丹生川	612	94	706
清見	363	114	477
莊川	296	60	356
一之宮	478	90	568
久々野	385	95	480
朝日	179	32	211
高根	155	14	169
国府	917	100	1,017
上宝	379	85	464
合 計	3,764	684	4,448

② 定期配送（新刊、雑誌、予約資料、回送資料等配送）

週 2 回	丹生川・清見・莊川・一之宮・久々野・国府・上宝
週 1 回	朝日・高根

③ 臨時配送

（単位：点）

丹生川	清見	莊川	一之宮	久々野	朝日	高根	国府	上宝	合計
650	350	350	450	200	0	0	400	550	2,950

(2) 利用概況

（単位：人，点，件）

項 目	入館者数	利用者数	貸出点数	予約件数	登録者数	レファレンス件数
丹生川分館	11,910	1,761	6,118	555	17	44
清見分館	9,234	2,786	8,430	1,274	17	103
莊川分館	8,813	774	2,285	406	7	17
一之宮分館	16,179	1,704	6,000	520	49	163
久々野分館	16,754	1,461	4,855	875	15	29
朝日分館	1,166	757	2,654	256	6	17
高根分館	231	75	277	7	0	0
国府分館	55,580	5,738	17,322	772	69	161
上宝分館	9,242	579	1,746	82	14	18
合 計	129,109	15,635	49,687	4,747	194	552

(3) 年度別利用状況（分館全体）

（単位：人，点，件）

項 目	入館者数	利用者数	貸出点数	予約件数	登録者数	レファレンス件数
令和 6 年度	129,109	15,635	49,687	4,747	194	552
令和 5 年度	127,648	16,139	52,776	4,393	184	409
令和 4 年度	120,377	16,093	52,870	2,870	181	512

IV 図書館事業

1. 図書館事業

(1) 本館

No.	事業名	回数	実施時期	参加者数
1	煥章館セミナー 文学講座 「明治以降の日本文学を拾い読む 夏目漱石『草枕』」	5 回	6～10 月	延べ 131 人
	煥章館セミナー 郷土講座「飛騨の商人群像 一天領前期一」	5 回	6～10 月	延べ 175 人
2	ふるさと歴史講座「飛騨国分寺」(YouTube 動画作成・配信)	－	3 月	－
3	高山祭展示 (リーフレット配付)	－	4・10 月	－
4	国立国会図書館デジタル化資料送信サービス	－	4～3 月	－
5	Wi-Fi サービス	－	4～3 月	－
6	上映会・バリアフリー上映会・こども上映会	13 回	4～3 月	延べ 649 人
7	高山市平和の日展示	－	9 月	－
8	健康促進事業 みんなの健康シリーズ (CATV 放映)	9 回	6～2 月	延べ 201 人
9	乳幼児家庭教育事業 (虫歯予防・栄養・防災・眠育・授乳各講座)	10 回	5～8・1・2 月	延べ 96 人
10	高齢者支援事業 (シニアの健康広場・認知症講演会・認知症サポーター養成講座・介護者教室)	23 回	6～3 月	延べ 370 人
11	定例おはなし会	156 回	4～3 月	延べ 1,544 人
	英語でおはなし会	10 回	6～3 月	延べ 358 人
	ブックスタート (本はともだち)	50 回	4～3 月	延べ 638 人
	出張おはなし会 (特別支援学校、フィン・ユール邸、城山児童センター)	15 回	4～2 月	延べ 443 人
	おはなし会スペシャル	6 回	7・10・12 月	延べ 378 人
12	外国語絵本展 ～たのしいよみきかせ絵本～	－	3 月	－
13	子どもの本に関する講演会 絵本作家いわいとしおさん 講演会・ワークショップ	2 回	10 月	延べ 123 人
14	わくわく図書館ビジット事業	16 回	5～3 月	延べ 732 人
15	読書通帳	－	4～3 月	延べ 781 人
16	新聞切り抜き作品作り方教室	－	6 月	8 人
17	学校及び学校図書館連携支援事業	－	6～10 月	－
18	〈図書館フェア〉AI を身近に感じる公開講座	1 回	9 月	30 人
	〈図書館フェア〉環境工作セミナー	2 回	9 月	延べ 34 人
	〈図書館フェア〉いけばな展示	－	10 月	－
	〈図書館フェア〉上映会スペシャル 音楽映画特集	5 回	10 月	延べ 84 人
	〈図書館フェア〉タカヤマブックマーケット ～一箱古本市@煥章館～	1 回	10 月	－
	〈図書館フェア〉本のクリニック	2 回	10・11 月	延べ 9 人
	〈図書館フェア〉ハッピーハロウィン♪	－	10 月	－
19	飛騨春慶弦楽器カルテット ミニコンサート	1 回	12 月	117 人
20	親子でつくろう！クリスマスミニツリー教室	2 回	12 月	延べ 56 人
21	福祉のお店 in 煥章館	5 回	11～3 月	－
22	本の福袋	1 回	1 月	－
23	コピックアクレア体験	－	2 月	－
24	ボランティア及び読書サークル等との交流会	1 回	3 月	－
25	新聞データベース検索システム導入	－	4～3 月	26 人
26	交流スペースの運用	－	4～3 月	－
27	ファミリースペースの運用	－	4～3 月	－
合計				6,983 人

(2) 分館

No.	事業名	分館名	実施時期	参加者数
1	分館定例おはなし会	各館	4～3月	延べ250人
	ブックスタート（本はともだち）	各館	4～3月	延べ78人
	おはなし会スペシャル	各館	8～1月	延べ194人
	分館出張おはなし会	清見・荘川・一之宮・久々野・朝日・国府・上宝	4～3月	延べ755人
2	わくわく図書館ビジット事業	久々野・一之宮 清見・朝日・国府	9・12・2月	延べ129人
3	読書通帳	各館	4～3月	延べ296人
4	分館上映会	各館	7～8月	延べ436人
5	おでかけ図書館「清見デイサービスセンター」	清見	毎月1回	—
	おでかけ図書館「デイサービス荘川」	荘川	毎月2回	—
	おでかけ図書館「荘川小学校放課後児童クラブ」	荘川	7～8月	—
	おでかけ図書館「久々野デイサービスセンター」	久々野	毎月1回	—
	おでかけ図書館「久々野小学校放課後児童クラブ」	久々野	2か月に1回	—
	おでかけ図書館「朝日小学校放課後児童クラブ」	朝日	毎月1回	—
	おでかけ図書館「のくとい館」	高根	12～3月	—
	おでかけ図書館「きりん国府」	国府	毎月1回	—
6	丹生川分館 ちいさな図書館コーナー	丹生川	4～3月	—
7	〈図書館フェア〉ストロー紙飛行機（工作）	各館	10月	延べ300人
	〈図書館フェア〉企画展示 「#幸せの集う本棚 Happy Book Shelf 「私の好き」をおすすめ分け」	各館	10月	—
8	一之宮分館 位山分室の運用	一之宮分館	12～3月	—
合計				2,438人

2. 特集配架

① 特別展示配架（本館）

月	内容
4 月	伊藤正道氏原画展
4～3 月	児童・YA 向け新聞紹介
5 月	生物多様性の本棚
6 月	令和 6 年度用教科書展示会
	岐阜県歯科衛生士会パネル展
	新聞切り抜き作品コンクール優秀作品展
6～7 月	郷土作家展示「飛山濃水の文学」パネル展（協力：岐阜県図書館）
7～8 月	夏のチャレンジ応援コーナー
8 月	見て読んで感じる色の世界
9 月	高山市平和の日展示（協力：高山市生涯学習課）
	相続登記展示（協力：岐阜県地方務局高山支局）
9・3 月	自殺予防展示（協力：高山市健康推進課）
9・11 月	認知症予防展示（協力：高山市高年介護課）
10 月	〈図書館フェア〉大公開！本屋の裏側、図書館の裏側
	子ども警察絵画コンクール（協力：岐阜県警察）
	人権書道作品展（協力：岐阜県地方務局高山支局）
	里親制度展示（協力：飛騨こども相談センター）
11 月	男女共同参画・人権啓発パネル展（協力：高山市生涯学習課）
	飛騨特別支援学校高山日赤分校作品展
12 月	ボックス・オブ・ザ・イヤー・クロニクル
12～1 月	飛騨特別支援学校展示
1 月	ボックス・オブ・ザ・イヤー2024
2 月	難病図書フェア（協力：岐阜県難病団体連絡協議会）
3 月	北小学校写真コンテスト
	外国語絵本展

② 大特集・人物特集（本館）

児童書架（木のくに子ども図書館）			一般書架	
月	大 特 集	人 物 特 集	大 特 集	人 物 特 集
4	ドキドキ！わくわく！	香山 美子	新しい春、それぞれのスタート	本屋大賞ノミネート作品と過去の受賞作品
5	いろんなファミリー	バージニア・リー・パートン	植物の世界	交響曲第 9 番 ベートーヴェンの響き
6	雨がふってきた！	酒井 以	気象と天気	芥川賞・直木賞
7	うみへ！かわへ！ プールへ！いこう	飯野 和好	海を知る	
8	ひゅ～どろどろ おばけ大集合！！	ジャック・デュケノワ	収集・保管・展示・観賞 ～コレクションを愉しむ～	紫式部と平安の世界
9	むしだいしゅうごう	ザ・キャビンカンパニー	災害に備えよう	スティーヴン・キング 作家デビュー 50 周年
10	ハッピーハロウィン！	はた こうしろう	芸術を読む	センス・オブ・ワンダー ～レイチェル・カーソンと環境問題～
11	しごとの本	ウィリアム・スタイグ	『いい〇〇』の本	色彩の魔術師 アンリ・マティス
12	ふゆってたのしいね♪	なかや みわ	厳しい冬に備えよう	芥川賞・直木賞

1	笑う門には福来たる！	大島 妙子	日本の食	芥川賞・直木賞
2	みんな ぼかぼか	ヒド・ファン・ヘネヒテン	その使い方、安全ですか？ ～サイバーセキュリティ月間～	エドワード・ゴリー 生誕 100 年 ～大人向け絵本の世界～
3	いつまでもだいすき。	片山 健	卒業 ～身軽な春を迎えよう～	志村ふくみと染織に 携わる人々

③ 小特集・郷土特集（本館・一般書架のみ）

月	小特集	郷土特集
4	台湾を知る／祭／川村元気と映像化されたラブストーリー／昭和レトロ	飛驒の学び舎
5	母の日／歴史・時代小説／自転車月間／暑さ対策／カメラで写す世界	飛驒を散策してみよう
6	#手記／和菓子の日／男女共同参画社会／名峰、富士	
7	人生百年時代／海川山の事故をふせぐ／新紙幣発行！お金のあれこれ／夏のスポーツの祭典	調べてみよう！わたしたちの町
8	日本のレジェンド、ここに集結／心踊る夏／「いつか」に備える／夏の疲れに／健康・医療	
9	宇宙の日／和紙／動物愛護週間／パンダと動物園	飛驒と金森氏
10	子どものお口の健康／ノーベル賞／衆議院選挙／今、野球が熱い！	秋の高山祭
11	文化施設を楽しむ秋。／アメリカ大統領選挙と世界情勢／映画「六人の嘘つきな大学生」／映画「正体」／映画の日	飛驒の伝統工芸品
12	伝統的造り／今年の漢字「金」／冬とスポーツ／SDGs	
1	がんばれ受験生！／選挙を知る／市めぐり／吉村昭作品	飛驒の祈り
2	ファンタジーの世界へ！／人形の本集めました	郷土の現代作家
3	春の火災予防／ワンダフルな毎日を君と／見て、読んで、楽しむ桜／パンに囲まれて	

④ 特集展示（分館）

分館名	展示タイトル
丹生川分館	はじめての〇〇／植物とインテリア／釣り／サウナとお風呂／宝石・鉱物／怪盗たちの小説／音を奏でる小説／ホッと一息／からだをほぐそう／楽しもう！おうち時間／さまざまなルール
清見分館	不思議で幻想的な世界／ごはん 大好き！／雨／海のいきもの／写真絵本／やさしい異世界への旅／ウィルスいろいろ／みんなで楽しもう／雪の日のおはなし／長く読み継がれている絵本／賞をとった時代小説
荘川分館	タマゴ／旅本／災害に備える／ふしぎが楽しい科学の本／いろんな虫がいるよ！／カレーなる本棚／不思議な目の世界／珈琲を楽しむ／なんでも自分で修理する！？／温活をはじめよう／足の相棒
一之宮分館	ペンギンたちの世界／紙と遊ぶ／人生いろいろ・伝記集を読む／本で育児をサポート／花火ドーン！／そうだ、旅に出よう。／ミステリー小説／いろいろな「なぜ？」／年末年始の過ごし方／暮らしを彩る 365 日／さかなのこと、もっと知ろう
久々野分館	お弁当、始まる／母を想って／ウエディング／お直し・リメイク／山を楽しむ／眠れていますか？／文具の世界／秋はミステリー／運だめし／はじめての・・・／ニンニン忍者／あなたはコーヒー派？紅茶派？
朝日分館	本屋大賞 過去作品／科学が好きになる絵本／縄文文化探訪／オノマトペのほん／廃墟の世界／米・米粉／キーワードは「おしゃれ」／英語の時間／リーガル・ミステリー／マンガでわかる〇〇／ショート・ショート
高根分館	間取り図鑑／本屋大賞 過去作品／科学が好きになる絵本／縄文文化探訪／オノマトペのほん／廃墟の世界／米・米粉／キーワードは「おしゃれ」／英語の時間／リーガル・ミステリー／マンガでわかる〇〇
国府分館	新たにはじめる／レッツキャンプ！／「食べる」を考える／読書でも熱狂／カレーだいすき！／なるほど！デザイン・レイアウト／映画化・ドラマ化された小説／お仕事小説／鍋で温まろう／星空を見上げてみよう／ハンドメイドを楽しむ／懐かしのレトロ
上宝分館	遊ぼう！／ひと息つきませんか／いろいろな生き物／エコな暮らし／お化け・妖怪／防災に役立つキャンプ力／旅／芸術の秋／きらきらするもの／和のころ／育ててみませんか？

3. 自主事業

No.	行事名		回数	実施時期	参加者数等
1	調べ学習推進・支援事業	コンクール受賞作品展示	－	7・8月	－
		地域コンクール審査会	－	9月	63作品
		地域コンクール表彰式	－	10月	16作品
2	ロボットプログラミング体験 「こくり」を動かそう（ライト版）		2回	10月	延べ12人
	ロボットプログラミング体験 「こくり」を動かそう（ベーシック版）		4回	1月	延べ17人
3	団体貸出サービスを利用した読書促進事業 （配送サービス）		10回	8～3月	－
4	これからの資産形成		3回	6～11月	延べ66人
5	図書館俳句ポスト		12回	4～3月	384作品
6	ソーシャルメディアの活用 （X:旧 Twitter・Facebook・Instagram・YouTube）		－	4～3月	－
7	d マガジン for Biz		－	4～3月	－
8	ナクソス・ミュージック・ライブラリー	本館	－	4～3月	延べ88件
		分館			延べ5件
9	TRC・ADEAC（歴史資料デジタル情報検索・閲覧事業）		－	－	－

V 広報

1. 自館制作資料の発行及び頒布、活動報告等

種類		実施回数・時期	主な内容
図書館報	図書館だより	12回(月1回)	利用案内、資料紹介、行事案内、運営概況等。8,400部発行。全館に配置し、関係機関に送付。
	木のくにだより		利用案内、資料紹介、行事案内等。5,400部発行。全館に配置し、関係機関に送付。
	分館だより	4回(季刊)	利用案内、資料紹介、行事案内等。1,400部発行。全館に配置。
図書館活用ハンドブック		随時	図書館サービスの周知。
ホームページ		随時	利用案内、行事案内等。
ソーシャルメディア(X(旧Twitter)・Facebook・Instagram・YouTube)		随時	利用案内、行事案内等。
「広報たかやま」への掲載		12回	利用案内、行事案内、特集案内等。
高山市メール配信サービスの実施		随時	利用案内、行事案内、特集案内等。
ヒットFMでの放送		24回 (月2回)	利用案内、行事案内、特集案内等。
日刊紙、地方紙への掲載		随時	行事案内、事業取材記事等。
月刊プレスへの掲載		随時	利用案内、行事案内等。
ポスターの掲示		随時	行事案内等。全館で掲示。
チラシの配置、配布		随時	行事案内等。全館で配置。
看板設置(1階カウンター前)		随時	利用案内、行事案内等。
点訳版図書館報「図書館だより」		12回(月1回)	「図書館だより」の点訳版。全館で配置。希望者には送付。
音訳版図書館報「声の図書館だより」		12回(月1回)	「図書館だより」の音訳版。図書館ホームページで配信。

2. 読書推進刊行物の配置・配布

パンフレット等の名称	実施時期	部数	備考
「敬老の日読書のすすめ」	9月	200部	敬老の日
「敬老の日読書のすすめ」、 「若い人に贈る読書のすすめ」	10～11月	300部	読書週間
「若い人に贈る読書のすすめ」、 高山市図書館の利用案内	1月	1,000部	市内中学校へ配布

※ 「敬老の日読書のすすめ」「若い人に贈る読書のすすめ」のパンフレットは社団法人読書推進運動協議会発行。

3. 公共広報物等の活用

館内掲示板や情報コーナーにおいて、高山市広報誌「広報たかやま」、高山市観光パンフレットをはじめ、公共機関・団体の多くの広報資料を掲示・配置したほか、民間事業者の刊行物も、収益を目的とせず、公共性・公益性を有する資料については協力しました。

VI ボランティア活動等の支援

1. ボランティアグループ

No.	名称	活動分野	人数	主な活動内容
1	おはなしネット・ことだま	読み聞かせ	20	本館おはなし会（52回）、ブックスタート（50回）、上宝分館おはなし会スペシャルに協力（1回）、飛騨特別支援学校出張おはなし会（6回）
2	かるがもおはなし隊	〃	4	本館おはなし会（10回）
3	ごんべいさんの会	〃	3	本館おはなし会（45回）
4	おむすびころりん	〃	5	本館おはなし会（23回）
5	笑美の会	〃	20	本館手話に親しむおはなし会（8回）
6	お話玉手箱	〃	6	一之宮分館おはなし会スペシャルに協力（1回）、本館祝日おはなし会（1回）
7	いちごくらぶ	〃	7	丹生川分館おはなし会スペシャルに協力（1回）、本館祝日おはなし会（1回）、
8	荘川読書サークル	〃	5	荘川分館おはなし会スペシャルに協力（1回）
9	絵本ばたけ	〃	2	朝日分館おはなし会スペシャルに協力（1回）
10	さくらんぼおはなしの会	〃	24	国府分館おはなし会スペシャルに協力（1回）、本館祝日おはなし会（1回）、
11	ほんこさんの会	〃	5	清見分館おはなし会スペシャルに協力（1回）
12	飛騨のかたりべ いろりばた	〃	5	本館祝日おはなし会（1回）
13	アンリの会	音訳	4	資料作成、研修
14	高山音訳サークル・あめんぼの会	音訳・朗読	10	特別支援学校出張おはなし会（6回）、音訳及び研修
15	あゆみ会	点訳	3	図書館だより等の点訳（12回）
16	図書装備ボランティア・ひばりの会	装備・修理	17	図書の装備、修理等
17	ひだ・やまねこ朗読研究会	音訳・朗読	5	図書館だよりの音訳（12回）

（17 グループ）

VII 生涯学習ホールの管理

1. 月別利用状況

月	件 数	人 数	減免件数
4	35	538	29
5	24	298	18
6	28	546	18
7	33	512	17
8	26	413	17
9	32	720	20
10	49	1,230	21
11	38	913	21
12	43	846	22
1	40	419	23
2	28	369	20
3	47	498	36
合 計	423	7,302	262

VIII その他

1. 共催事業

No.	事業名	共催団体	実施日	参加者数	備考
1	健康促進事業 みんなの健康シリーズ 第1～4回 (CATV 放映、YouTube 配信)	高山市医師会	6月～9月	延べ104人	講師派遣等
2	健康促進事業 みんなの健康シリーズ 第5,7～9回 (CATV 放映、YouTube 配信)	高山市薬剤師会／高山市歯科医師会	10月～2月	延べ87人	講師派遣等
3	子育て支援事業	高山市子育て支援課	5月～2月 計10回	延べ96人	
4	高齢者支援事業	高山市高年介護課	9月～11月 計3回	延べ87人	
5	高齢者支援事業	社会福祉協議会協議会 (高山市高年介護課)	6月～3月 計20回	延べ283人	
合計				657人	

2. 連携事業展示

月	特集	連携団体
4	伊藤正道氏原画展	飛騨世界生活文化センター
6	岐阜県歯科衛生士会パネル展	岐阜県歯科衛生士会
	新聞切り抜き作品コンクール優秀作品展	中日新聞社
	郷土作家展示「飛山濃水の文学」パネル展	岐阜県図書館
9	高山市平和の日展示	生涯学習課
	相続登記展示	岐阜県地方法務局高山支局
	認知症予防展示	高年介護課
	自殺予防展示	健康推進課
10	子ども警察絵画コンクール	岐阜県警察
	人権書道作品展	岐阜県地方法務局高山支局
	里親制度展示	飛騨こども相談センター
11	特別支援学校高山日赤分校写真展	岐阜県立飛騨特別支援学校 高山日赤分校
	男女共同参画・人権啓発パネル展	生涯学習課
	ほっとする談話室	高年介護課
12	特別支援学校展示	岐阜県立飛騨特別支援学校
2	難病図書フェア	岐阜県難病団体連絡協議会
3	北小学校写真コンテスト	高山市立北小学校
	自殺予防展示	健康推進課
-	がん情報ギフト	国立がん研究センター

3. 岐阜県公共図書館協議会 共通テーマ展示

月	特集	連携団体
9	健康医療	小特集実施
11	伝統工芸・伝統芸能	郷土特集実施 ショーケース展示
1	SDG s	小特集実施 各特別展示配架でも関連目標を掲示

(参 考)

1. 全館蔵書内訳

(1) 種類別内訳

(単位：点)

一般書	児童書	雑誌	視聴覚資料	おもちゃ	近代文学館	合計
213,569	80,152	3,847	8,127	160	433	306,288

(2) 図書

① 一般書区分別内訳

(単位：点)

0. 総記	1. 哲学	2. 歴史	3. 社会科学	4. 自然科学	5. 技術	6. 産業
5,987	7,415	17,945	24,548	13,705	19,150	7,986
7. 芸術	8. 言語	9. 文学	合計			
21,858	3,129	52,523	174,246			

② 一般書別置資料内訳

(単位：点)

L. 郷土	R. 参考	D. 大活字	Y. 洋書	T. 点字	B. 文庫	その他
11,971	7,687	2,539	870	304	15,952	0
合計						
39,323						

③ 児童書区分別内訳

(単位：点)

0. 総記	1. 哲学	2. 歴史	3. 社会科学	4. 自然科学	5. 技術	6. 産業
631	663	2,710	3,382	4,646	2,634	1,827
7. 芸術	8. 言語	9. 文学	E. 絵本	C. 紙芝居	合計	
2,802	1,001	21,794	33,011	2,466	77,567	

④ 児童書別置資料内訳

(単位：点)

L. 郷土	R. 参考	D. 大活字	Y. 洋書	T. 点字	合計
224	1,154	45	1,149	13	2,585

⑤ 図書保管場所別内訳

(単位：点)

項目	開架	閉架	分館保管	合計
一 般 書	94,346	55,364	64,292	214,002
児 童 書	36,365	8,091	35,696	80,152
そ の 他	6,086	2,645	3,403	12,134
合計	136,797	66,100	103,391	306,288

(令和7年3月31日現在)

(3) 視聴覚資料

(単位：点)

DVD	ビデオテープ	CD	カセットテープ	CD-R、DVD-R	合計
4,290	122	3,514	157	44	8,127

2. 分館蔵書数

(単位：点)

	丹生川	清見	荘川	一之宮	久々野	朝日	高根	国府	上宝	合計
一般書	11,032	5,557	4,825	8,309	7,532	2,614	926	15,394	8,103	64,292
児童書	6,094	4,083	3,113	4,481	3,514	2,142	569	7,317	4,383	35,696
その他	798	317	406	397	360	193	99	505	328	3,403
合計	17,924	9,957	8,344	13,187	11,406	4,949	1,594	23,216	12,814	103,391

3. 購入内訳（登録資料分）

(1) 図書

① 種類別内訳

(単位：点)

項目	一般書	児童書	合計
令和6年度	8,003	2,382	10,385
令和5年度	8,584	2,457	11,041
増減	△581	△75	△656
伸び率(%)	△6.8	△3.1	△6

② 一般書区分別内訳

(単位：点)

0. 総記	1. 哲学	2. 歴史	3. 社会科学	4. 自然科学	5. 技術	6. 産業
297	304	754	1,445	811	909	386
7. 芸術	8. 言語	9. 文学	B. 文庫	D. 大活字	L. 郷土	R. 参考
618	132	1,627	418	54	27	207
Y. 洋書	合計					
14	8,003					

③ 児童書区分別内訳

(単位：点)

0. 総記	1. 哲学	2. 歴史	3. 社会科学	4. 自然科学	5. 技術	6. 産業
27	14	103	163	254	112	41
7. 芸術	8. 言語	9. 文学	E. 絵本	C. 紙芝居	L. 郷土	R. 参考
99	29	497	962	52	0	16
D. 大活字	Y. 洋書	合計				
5	8	2,382				

④ 施設別内訳

(単位：点)

項目	本館	丹生川	清見	荘川	一之宮	久々野
一般書	5,042	514	294	250	264	320
児童書	1,579	98	69	46	214	65
合計	6,621	612	363	296	478	385
朝日	高根	国府	上宝	合計		
149	128	719	323	8,003		
30	27	198	56	2,382		
179	155	917	379	10,385		

(2) 視聴覚資料

(単位：点)

項目	ビデオ・DVD	CD・カセット	CD-R、DVD-R	合計
令和6年度	147	79	0	226
令和5年度	129	100	0	229
増減	18	△21	—	△3
伸び率(%)	14	△21	—	△1.3

(3) 雑誌施設別内訳

(単位：点)

項目	本館	丹生川	清見	荘川	一之宮	久々野
タイトル数	87	9	6	6	9	8
数量	1,090	94	114	60	90	95
朝日	高根	国府	上宝	合計		
4	2	11	7	149		
32	14	100	85	1,774		

※ タイトルの合計は、延べ数である。

4. 除籍内訳

① 種類別内訳						(単位:点)
一般書	児童書	雑誌	視聴覚資料	おもちゃ	近代文学館	合計
16,358	5,658	1,790	568	17	0	24,391

5. 寄贈内訳

① 施設別内訳								(単位:点)
項目	本館	丹生川	清見	荘川	一之宮	久々野	朝日	高根
一般書	268	7	8	9	11	14	6	2
児童書	52	8	8	7	8	9	7	10
合計	320	15	16	16	19	23	13	12
国府	上宝	合計						
41	7	373						
11	6	126						
52	13	499						

6. 利用者登録等内訳

(1) 新規・登録区分						
項目	個人	番号置換	再発行	相互貸借	団体	合計
件数 (件)	891	1	368	0	8	1,268
構成比 (%)	70.3	0.1	29	0	0.6	100

(2) 新規・個人年齢別登録状況								
項目	乳幼児	小学生	中学生	高校生等	青年層	中年層	高年層	合計
人数 (人)	130	188	22	24	280	139	108	891
構成比 (%)	14.6	21.1	2.5	2.7	31.4	15.6	12.1	100
前年度比 (%)	99.2	103.9	137.5	75	97.6	85.8	85	95.2

※ 番号置換、再発行 (件) を除く。
※ 乳幼児：0～6 歳、小学生：7～12 歳、中学生：13～15 歳、高校生等：16～18 歳、青年層：19～39 歳、中年層：40～59 歳、高年層：60 歳以上

(3) 登録区分別登録数の推移 (単位: 件)			
項目	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
個人	924	936	891
番号置換	0	3	1
再発行	378	412	368
相互貸借	0	0	0
団体	4	6	8
合計	1,306	1,357	1,268

(4) 個人・年齢別総登録者数 (令和 7 年 3 月末現在)								
項目	乳幼児	小学生	中学生	高校生等	青年層	中年層	高年層	合計
人数 (人)	444	1,541	793	702	4,557	5,938	5,304	19,279
構成比 (%)	2.3	8	4.1	3.6	23.6	30.8	27.5	100

(5) 個人・年齢別実利用者数								
項目	乳幼児	小学生	中学生	高校生等	青年層	中年層	高年層	合計
人数 (人)	359	777	197	158	1,773	2,706	2,631	8,601
構成比 (%)	4.2	9	2.3	1.8	20.6	31.5	30.6	100
前年度比 (%)	94.7	93.3	90	85	95	96.9	102.2	97.2

※ 実利用者：1 年間に 1 冊以上借りた人
※ うち自治体内実利用者数 8,181 人 自治体内実利用者うち児童数 1,114 人

7. 利用状況（本館）

（１）月別利用状況

（単位：日、人、点、件）

月	日数	入館者数	利用者数	貸出点数	返却点数	予約件数	登録者数	レファレンス件数
4	29	16,643	9,000	24,630	21,363	2,823	116	231
5	30	17,460	9,493	26,204	21,968	3,160	85	256
6	29	18,787	10,061	28,341	23,779	3,212	78	291
7	30	18,170	9,710	26,890	22,430	3,150	97	312
8	30	21,628	10,124	27,753	23,858	2,804	124	335
9	29	19,835	9,277	25,409	21,513	3,127	86	271
10	30	20,158	9,636	26,007	21,571	3,149	126	257
11	29	20,759	9,065	25,367	21,280	3,149	71	289
12	29	16,365	9,372	25,965	21,252	3,087	69	264
1	27	16,851	9,449	25,991	21,440	3,330	68	260
2	16	10,189	6,086	17,891	14,403	1,877	52	200
3	28	16,522	9,823	27,130	23,964	2,925	102	362
合計	336	213,367	111,096	307,578	258,821	35,793	1,074	3,328

※個人貸出点数 298,495 点 うち児童 84,809 点、自治体内 290,518 点、自治体内うち児童 83,365 点

（２）時間別利用状況

項目	9時30分～12時00分	12時00分～16時00分	16時00分～19時00分	19時00分～21時30分	合計
人数（人）	36,652	39,390	22,613	12,441	111,096
構成比（％）	33	35.5	20.4	11.2	100
1日平均	109	117	67	37	331
前年度比増減	△1,339	△1,449	△531	298	△3,021
貸出点数（点）	98,866	116,913	65,492	26,307	307,578
構成比（％）	32.1	38	21.3	8.6	100
1日平均	294	348	195	78	915
前年度比増減	△6,970	△8,488	△1,991	203	△17,246

（３）資料別利用状況

（単位：点）

年度	種類	一般書	児童書	雑誌	視聴覚資料	おもちゃ	その他	合計
令和6年度	貸出点数	192,340	90,983	11,837	10,808	754	856	307,578
令和5年度	貸出点数	202,713	96,831	11,912	11,567	765	1,036	324,824
年度比較（増減）	増減	△10,373	△5,848	△75	△759	△11	△180	△17,246
	伸び率（％）	△5.1	△6.0	△0.6	△6.6	△1.4	△17.4	△5.3

（４）年齢別利用状況

項目	乳幼児	小学生	中学生	高校生等	青年層	中年層	高年層	合計
人数（人）	4,512	6,521	967	824	18,052	35,602	41,852	108,330
構成比（％）	4.2	6	0.9	0.8	16.7	32.9	38.6	100
前年度比増減	△37	△94	△60	△84	△524	△1,076	△832	△2,707
貸出点数（点）	17,304	24,189	3,383	1,789	50,476	85,834	115,065	298,040
構成比（％）	5.8	8.1	1.1	0.6	16.9	28.8	38.6	100
前年度比増減	△403	△2,202	157	△307	△2,891	△7,494	△3,526	△16,666

※ 団体貸出、相互貸借等の他館貸出を除く。

※ 乳幼児：0～6歳、小学生：7～12歳、中学生：13～15歳、高校生等：16～18歳、青年層：19～39歳、中年層：40～59歳、

※ 高年層：60歳以上

8. 利用状況（分館）

（1）丹生川分館

（単位：日、人、点、件）

月	日数	入館者数	利用者数	貸出点数	返却点数	予約件数	登録者数	レファレンス件数
4	26	1,166	156	617	709	79	2	0
5	27	918	139	451	551	24	0	0
6	27	942	145	537	544	59	1	1
7	28	1,061	154	535	505	43	2	8
8	28	1,346	154	511	622	32	2	2
9	26	1,053	125	487	561	34	2	5
10	28	967	179	602	591	61	2	2
11	26	1,154	148	486	633	40	0	4
12	26	864	143	452	553	29	1	4
1	26	1,023	179	586	573	62	2	7
2	14	547	99	376	369	18	1	4
3	26	869	140	478	639	74	2	7
合計	308	11,910	1,761	6,118	6,850	555	17	44

※個人貸出点数 5,708 点 うち児童 2,452 点、自治体内 5,592 点、自治体内うち児童 2,449 点

（2）清見分館

（単位：日、人、点、件）

月	日数	入館者数	利用者数	貸出点数	返却点数	予約件数	登録者数	レファレンス件数
4	26	809	227	699	912	111	3	8
5	27	711	255	816	977	117	0	7
6	27	684	209	622	703	111	0	7
7	28	1,038	260	796	866	122	2	4
8	28	1,107	262	898	1,098	135	4	7
9	26	847	223	683	774	123	0	9
10	28	872	248	771	842	96	1	15
11	26	752	246	656	770	94	1	3
12	26	727	249	804	836	90	5	15
1	26	841	230	631	719	85	0	11
2	14	284	137	393	563	107	1	6
3	26	562	240	661	822	83	0	11
合計	308	9,234	2,786	8,430	9,882	1,274	17	103

※個人貸出点数 7,496 点 うち児童 3,087 点、自治体内 7,431 点、自治体内うち児童 3,076 点

(3) 莊川分館

(単位:日, 人, 点, 件)

月	日数	入館者数	利用者数	貸出点数	返却点数	予約件数	登録者数	レファレンス件数
4	27	628	58	193	220	23	1	0
5	27	610	81	275	263	47	0	1
6	27	720	65	164	211	21	1	5
7	28	927	77	271	190	77	1	4
8	27	962	87	262	321	33	0	2
9	25	784	58	166	194	27	1	1
10	28	928	75	193	211	37	0	0
11	26	903	71	193	187	39	1	3
12	26	644	42	111	155	23	1	0
1	25	683	56	177	162	36	1	1
2	14	318	43	115	108	24	0	0
3	25	706	61	165	175	19	0	0
合計	305	8,813	774	2,285	2,397	406	7	17

※個人貸出点数 1,890 点 うち児童 790 点、自治体内 1,837 点、自治体内うち児童 785 点

(4) 一之宮分館

(単位:日, 人, 点, 件)

月	日数	入館者数	利用者数	貸出点数	返却点数	予約件数	登録者数	レファレンス件数
4	25	1,219	107	361	380	37	3	18
5	26	1,307	145	515	562	44	2	13
6	26	1,433	157	534	518	26	5	8
7	26	1,473	160	586	617	37	5	13
8	27	1,819	162	614	667	39	5	23
9	25	1,417	164	532	562	47	13	10
10	27	1,662	174	595	712	55	11	14
11	26	1,475	144	472	566	48	1	23
12	24	1,226	115	452	434	63	1	9
1	24	1,157	163	588	609	30	3	9
2	14	663	89	299	343	32	0	5
3	24	1,328	124	452	494	62	0	18
合計	294	16,179	1,704	6,000	6,464	520	49	163

※個人貸出点数 5,255 点 うち児童 2,758 点、自治体内 5,215 点、自治体内うち児童 2,748 点

(5) 久々野分館

(単位:日, 人, 点, 件)

月	日数	入館者数	利用者数	貸出点数	返却点数	予約件数	登録者数	レファレンス件数
4	27	1,282	127	406	394	23	0	0
5	28	1,241	91	359	333	48	1	6
6	26	1,357	115	408	414	111	2	0
7	28	1,619	158	486	378	31	1	1
8	29	1,882	143	516	494	134	2	1
9	27	1,464	119	465	625	112	2	5
10	28	1,557	134	420	407	66	1	4
11	22	1,373	105	357	457	57	0	8
12	23	1,270	122	401	363	42	2	2
1	25	1,499	104	403	343	125	0	2
2	14	855	64	185	220	9	4	0
3	24	1,355	179	449	368	117	0	0
合計	301	16,754	1,461	4,855	4,796	875	15	29

※個人貸出点数 3,447 点 うち児童 918 点、自治体内 3,276 点、自治体内うち児童 892 点

(6) 朝日分館

(単位:日, 人, 点, 件)

月	日数	入館者数	利用者数	貸出点数	返却点数	予約件数	登録者数	レファレンス件数
4	26	80	68	200	182	19	0	2
5	27	96	54	191	239	25	1	1
6	27	93	66	240	245	30	1	2
7	28	87	57	204	215	24	0	1
8	28	123	58	199	228	10	0	3
9	26	93	44	210	199	27	0	0
10	28	155	78	289	245	5	0	3
11	26	103	62	219	260	47	0	1
12	26	114	101	316	295	2	4	3
1	26	88	61	208	321	22	0	1
2	14	54	38	176	194	11	0	0
3	26	80	70	202	325	34	0	0
合計	308	1,166	757	2,654	2,948	256	6	17

※個人貸出点数 2,204 点 うち児童 979 点、自治体内 2,174 点、自治体内うち児童 976 点

(7) 高根分館

(単位：日、人、点、件)

月	日数	入館者数	利用者数	貸出点数	返却点数	予約件数	登録者数	レファレンス件数
4	27	22	4	14	5	0	0	0
5	27	21	5	14	17	0	0	0
6	27	19	5	23	8	0	0	0
7	28	21	1	1	7	0	0	0
8	27	18	10	18	11	7	0	0
9	25	8	3	7	16	0	0	0
10	28	39	11	28	11	0	0	0
11	26	37	5	12	28	0	0	0
12	26	12	7	46	23	0	0	0
1	25	20	14	58	47	0	0	0
2	14	9	6	28	27	0	0	0
3	25	5	4	28	1	0	0	0
合計	305	231	75	277	201	7	0	0

※個人貸出点数 185 点 うち児童 27 点、自治体内 183 点、自治体内うち児童 27 点

(8) 国府分館

(単位：日、人、点、件)

月	日数	入館者数	利用者数	貸出点数	返却点数	予約件数	登録者数	レファレンス件数
4	26	3,561	407	1,194	1,315	48	3	8
5	27	3,722	478	1,349	1,425	57	4	9
6	27	3,759	444	1,279	1,339	90	6	6
7	28	5,145	549	1,571	1,674	75	4	8
8	28	6,195	499	1,450	1,664	80	8	25
9	26	5,425	553	1,713	1,812	74	6	21
10	28	4,597	519	1,584	1,722	77	9	15
11	26	4,573	474	1,511	1,613	49	5	13
12	26	3,871	457	1,390	1,479	58	9	23
1	26	4,866	573	1,740	1,841	48	2	14
2	14	2,550	298	932	1,188	31	5	10
3	26	7,316	487	1,609	1,680	85	8	9
合計	308	55,580	5,738	17,322	18,752	772	69	161

※個人貸出点数 16,508 点 うち児童 4,561 点、自治体内 14,367 点、自治体内うち児童 4,155 点

(9) 上宝分館

(単位：日、人、点、件)

月	日数	入館者数	利用者数	貸出点数	返却点数	予約件数	登録者数	レファレンス件数
4	27	695	52	196	242	3	1	3
5	27	619	40	109	118	1	1	1
6	27	792	38	116	188	3	1	2
7	28	929	40	155	193	14	1	1
8	27	939	36	102	180	11	1	0
9	25	763	33	76	110	6	1	1
10	28	855	71	217	173	11	2	2
11	26	814	54	159	269	7	2	1
12	26	871	48	129	147	10	1	3
1	25	793	61	182	216	1	2	2
2	14	443	48	138	143	10	1	2
3	25	729	58	167	181	5	0	0
合計	305	9,242	579	1,746	2,160	82	14	18

※個人貸出点数 1,662 点 うち児童 533 点、自治体内 1,527 点、自治体内うち児童 519 点

(10) 分館合計

(単位：日、人、点、件)

月	日数	入館者数	利用者数	貸出点数	返却点数	予約件数	登録者数	レファレンス件数
4	—	9,462	1,206	3,880	4,359	343	13	39
5	—	9,245	1,288	4,079	4,485	363	9	38
6	—	9,799	1,244	3,923	4,170	451	17	31
7	—	12,300	1,456	4,605	4,645	423	16	40
8	—	14,391	1,411	4,570	5,285	481	22	63
9	—	11,854	1,322	4,339	4,853	450	25	52
10	—	11,632	1,489	4,699	4,914	408	26	55
11	—	11,184	1,309	4,065	4,783	381	10	56
12	—	9,599	1,284	4,101	4,285	317	24	59
1	—	10,970	1,441	4,573	4,831	409	10	47
2	—	5,723	822	2,642	3,155	242	12	27
3	—	12,950	1,363	4,211	4,685	479	10	45
合計	—	129,109	15,635	49,687	54,450	4,747	194	552
前年度比増減	—	1,461	△504	△3,089	△4,267	354	10	143

9. 利用状況（全館）

（１） 全館合計

（単位：日、人、点、件）

月	日数	入館者数	利用者数	貸出点数	返却点数	予約件数	登録者数	レファレンス件数
4	29	26,105	10,206	28,510	25,722	3,166	129	270
5	30	26,705	10,781	30,283	26,453	3,523	94	294
6	29	28,586	11,305	32,264	27,949	3,663	95	322
7	30	30,470	11,166	31,495	27,075	3,573	113	352
8	30	36,019	11,535	32,323	29,143	3,285	146	398
9	29	31,689	10,599	29,748	26,366	3,577	111	323
10	30	31,790	11,125	30,706	26,485	3,557	152	312
11	29	31,943	10,374	29,432	26,063	3,530	81	345
12	29	25,964	10,656	30,066	25,537	3,404	93	323
1	27	27,821	10,890	30,564	26,271	3,739	78	307
2	16	15,912	6,908	20,533	17,558	2,119	64	227
3	28	29,472	11,186	31,341	28,649	3,404	112	407
合計	336	342,476	126,731	357,265	313,271	40,540	1,268	3,880
前年度比増減	△8	3,408	△3,525	△20,335	△21,329	△837	△89	567
月平均	28	28,540	10,561	29,772	26,106	3,378	106	323
前年度比増減	△1	284	△294	△1,691	△1,777	△70	△7	47
日平均	－	1,019	377	1,063	932	121	4	12
前年度比増減	－	33	△2	△35	△70	1	0	2

※ 開館日数は本館（煥章館）の開館日数である。

（２） 年齢別利用状況

項目	乳幼児	小学生	中学生	高校生等	青年層	中年層	高年層	合計
人数（人）	5,246	7,429	1,159	903	20,158	39,894	48,447	123,236
構成比（％）	4.3	6	0.9	0.7	16.4	32.4	39.3	100
前年度比増減	△54	△378	△166	△116	△979	△1,170	△399	△3,262
貸出点数（点）	20,567	27,935	4,019	1,961	57,444	98,499	131,970	342,395
構成比（％）	6	8.2	1.2	0.6	16.8	28.8	38.5	100
前年度比増減	△726	△3,780	△310	△402	△4,844	△7,661	△2,930	△20,653

※ 団体貸出、相互貸借等の他館貸出を除く。

※ 乳幼児：0～6 歳、小学生：7～12 歳、中学生：13～15 歳、高校生等：16～18 歳、青年層：19～39 歳、中年層：40～59 歳、

※ 高年層：60 歳以上

（３） 各種サービス指標

（単位：点/人、回）

指標項目	算出方法	令和 5 年度	令和 6 年度	増減
住民 1 人当りの貸出点数	貸出点数÷総人口	4.27	4.06	△0.21
蔵書回転率	貸出点数÷蔵書数	1.11	1.08	△0.03
住民 1 人当りの蔵書数	蔵書数÷総人口	3.84	3.74	△0.1

※ 算出に用いた貸出点数は、高山市域内の貸出点数（332,121 点）である。

※ 総人口は各年度末の人口を使用（令和 6 年度：81,810 人）

※ 蔵書数（令和 6 年度：306,288 点）

10. 購入雑誌一覧

(1) 本館

NO.	タイトル	刊期	発売日	出版社	保存年	備考
1	学校図書館	月刊	7 日	公益社団法人 全国学校図書館協議会	3 年	
2	現代の図書館	季刊	1,4,7,10 月各 29 日	公益社団法人 日本図書館協会	3 年	
3	図書館の学校	季刊	3,6,9,12 月の第 3 木曜日	公益財団法人 図書館振興財団	2 年	
4	図書館雑誌	月刊	毎月 20 日	公益社団法人 日本図書館協会	2 年	
5	この本読んで！	季刊	3,6,9,12 月の 3 日	一般財団法人 出版文化産業振興財団	永年	
6	ダ・ヴィンチ	月刊	毎月 6 日	KADOKAWA	1 年	
7	壮快	月刊	毎月 16 日	マキノ出版	1 年	
8	週刊朝日	週刊	毎週火曜	朝日新聞出版	3 ヶ月	
9	週刊新潮	週刊	毎週木曜	新潮社	3 ヶ月	
10	週刊文春	週刊	毎週木曜	文藝春秋	1 年	
11	Newsweek 日本版	週刊	毎週火曜	CCCメディアハウス	3 ヶ月	
12	正論	月刊	毎月 1 日	産経新聞社	1 年	
13	世界	月刊	毎月 8 日	岩波書店	1 年	
14	中央公論	月刊	毎月 10 日	中央公論新社	1 年	
15	文藝春秋	月刊	毎月 10 日	文藝春秋	1 年	
16	サライ	月刊	毎月 9 日	小学館	1 年	
17	ナショナル ジオグラフィック 日本版	月刊	毎月 30 日	日経ナショナル ジオグラフィック社	1 年	
18	LEON	月刊	毎月 25 日	主婦と生活社	1 年	
19	an・an	週刊	毎週水曜	マガジンハウス	1 年	
20	オレンジページ	月 2 刊	2,17 日	オレンジページ	1 年	
21	クロワッサン	月 2 刊	2,18 日	マガジンハウス	1 年	
22	婦人公論	月刊	毎月 15 日	中央公論新社	2 年	
23	ESSE	月刊	毎月 2 日	扶桑社	1 年	
24	CREA	季刊	3,6,9,12 月の 7 日	文藝春秋	2 年	
25	和楽	隔月刊	奇数月 1 日	小学館	2 年	
26	日経 WOMAN	月刊	毎月 7 日	日経 BP	1 年	
27	MORE	月刊	毎月 28 日	集英社	1 年	
28	子供の科学	月刊	毎月 10 日	誠文堂新光社	1 年	
29	月刊ジュニアエラ	月刊	毎月 15 日	朝日新聞出版	1 年	
30	暮らしの手帖	隔月刊	奇数月 25 日	暮らしの手帖社	3 年	
31	BRUTUS	月 2 刊	毎月 1,15 日	マガジンハウス	1 年	
32	LDK	月刊	28 日	晋遊舎	1 年	
33	MEN'S CLUB	年 10 刊	25 日	ハースト婦人画報社	1 年	1,7 月なし
34	きょうの料理ビギナーズ	月刊	毎月 21 日	NHK 出版	2 年	
35	月刊自家用車	月刊	26 日	内外出版社	1 年	
36	プリプリ	月刊	毎月 1 日	世界文化社	1 年	
37	会社四季報	季刊	3,6,9,12 月の中旬	東洋経済新報社	2 年	
38	PRESIDENT	月 2 刊	第 2,4 金曜	プレジデント社	1 年	
39	週刊東洋経済	週刊	月曜	東洋経済新報社	3 ヶ月	
40	レクリエ	隔月刊	偶数月 1 日	世界文化社	2 年	
41	ライト＆ライフ (Light&Life)	月 2 刊	1・15 日	社会福祉法人 東京ヘレン・ケラー協会	1 年	
42	SCREEN	月刊	毎月 21 日	近代映画社	1 年	
43	Newton	月刊	毎月 26 日	ニュートンプレス	1 年	
44	milsil	隔月刊	奇数月 1 日	国立科学博物館	2 年	
45	こどものとも	月刊	毎月 3～5 日頃	福音館書店	永年	

46	こどものとも 0. 1. 2.	月刊	毎月 3～5 日頃	福音館書店	永年	
47	こどものとも 年少版	月刊	毎月 3～5 日頃	福音館書店	永年	
48	こどものとも 年中向き	月刊	毎月 3～5 日頃	福音館書店	永年	
49	かがくのとも	月刊	毎月 3～5 日頃	福音館書店	永年	
50	月刊 MOE	月刊	毎月 3 日	白泉社	2 年	
51	アニメージュ	月刊	毎月 10 日	徳間書店	1 年	
52	Sports Graphic Number	隔週刊	隔週木曜	文藝春秋	6 ヶ月	
53	山と溪谷	月刊	毎月 15 日	山と溪谷社	1 年	
54	週刊ベースボール	週刊	毎週水曜	ベースボール・マガジン社	3 ヶ月	
55	スポーツイベント・ハンドボール	月刊	毎月 20 日	スポーツイベントハンドボール編集部	1 年	
56	月刊バスケットボール	月刊	毎月 25 日	日本文化出版	1 年	
57	ワールドサッカーダイジェスト	月 2 刊	第 1, 3 木曜	日本スポーツ企画出版社	1 年	
58	月刊スキーグラフィック	月刊	毎月 10 日	芸文社	1 年	
59	月刊ガバナンス	月刊	1 日	ぎょうせい	1 年	
60	日経パソコン	月 2 刊	第 2,4 月曜	日経 BP	1 年	
61	群像	月刊	毎月 7 日	講談社	1 年	
62	文學界	月刊	毎月 7 日	文藝春秋	1 年	
63	新潮	月刊	毎月 7 日	新潮社	1 年	
64	オール読物	年 10 刊	22 日	文藝春秋	1 年	3,9 月なし
65	小説すばる	月刊	毎月 17 日	集英社	1 年	
66	俳句	月刊	毎月 25 日	KADOKAWA	1 年	
67	短歌	月刊	毎月 25 日	KADOKAWA	1 年	
68	芸術新潮	月刊	毎月 25 日	新潮社	1 年	
69	版画芸術	季刊	3,6,9,12 月の 1 日	阿部出版	2 年	
70	すてきにハンドメイド	月刊	毎月 21 日	NHK 出版	1 年	
71	Discover Japan	月刊	毎月 6 日	ディスカバー・ジャパン	1 年	
72	JTB 時刻表	月刊	毎月 20 日	JTB パブリッシング	1 年	
73	やさい畑	隔月刊	奇数月 3 日	家の光協会	3 年	
74	rockin' on	月刊	毎月 7 日	ロッキング・オン	1 年	
75	留学ジャーナル	季刊	3,6,9,12 月の 16 日	留学ジャーナル	2 年	
76	書斎の窓	隔月刊	奇数月	有斐閣	1 年	寄贈
77	UP	月刊	11 日	東京大学出版会	1 年	寄贈
78	WEDGE	月刊	20 日	ウェッジ	1 年	寄贈
79	部落解放	月刊	22 日	解放出版社	1 年	寄贈
80	潮	月刊	5 日	潮出版社	1 年	寄贈
81	飛騨	隔月刊	1 日	飛騨俳句会	永年	寄贈
82	宇宙(そら)のとびら	季刊	30 日	宇宙教育センター	2 年	寄贈
83	市政	月刊	毎月 5 日	全国市長会館	1 年	寄贈
84	地域づくり	月刊	毎月初旬	地域活性化センター	1 年	寄贈
85	鴻	月刊	1 日	鴻発行所	1 年	寄贈
86	観光文化	季刊	4,7,10,1 月の 10 日	日本交通公社	永年	寄贈
87	観光とまちづくり	季刊	1,4,7,10 月の 29 日	日本観光振興協会	永年	寄贈
88	皇室	季刊	1,4,7,10 月 25 日	扶桑社	2 年	寄贈

(2) 分館

① 丹生川分館

No.	タイトル	刊期	発売日	出版社	保存年	備考
1	non・no	月刊	毎月 20 日	集英社	2 年	
2	からだにいいこと	隔月刊	偶数月 16 日	からだにいいこと	1 年	
3	&Premium	月刊	毎月 20 日	マガジンハウス	1 年	
4	kodomoe	隔月刊	奇数月 7 日	白泉社	2 年	
5	日経エンタテインメント！	月刊	毎月 4 日	日経 BP	1 年	
6	ちいさなかがくのとも	月刊	毎月 3～5 日頃	福音館書店	永年	
7	山と溪谷	月刊	毎月 15 日	山と溪谷社	1 年	
8	現代農業	月刊	毎月 5 日	農山漁村文化協会	3 年	
9	趣味の園芸	月刊	毎月 21 日	NHK 出版	3 年	

② 清見分館

No.	タイトル	刊期	発売日	出版社	保存年	備考
1	クロワッサン	月 2 刊	10,25 日	マガジンハウス	1 年	
2	サライ	月刊	毎月 9 日	小学館	1 年	
3	AERA	週刊	毎週月曜日	朝日新聞出版	3 ヶ月	
4	きょうの料理	月刊	毎月 21 日	NHK 出版	2 年	
5	月刊クーヨン	月刊	毎月 3 日	クレヨンハウス	1 年	
6	趣味の園芸 やさいの時間	隔月刊	奇数月 21 日	NHK 出版	3 年	

③ 荘川分館

No.	タイトル	刊期	発売日	出版社	保存年	備考
1	M a r t	季刊	3,6,9,12 月の 28 日	光文社	2 年	
2	Casa BRUTUS	月刊	毎月 10 日	マガジンハウス	1 年	
3	たくさんのふしぎ	月刊	毎月 3～5 日頃	福音館書店	永年	
4	岳人	月刊	毎月 15 日	ネイチュアエンタープライズ	1 年	
5	日経 TRENDY	月刊	毎月 4 日	日経 BP	1 年	
6	旅の手帖	月刊	毎月 10 日	交通新聞社	1 年	

④ 一之宮分館

No.	タイトル	刊期	発売日	出版社	保存年	備考
1	一個人	隔月	偶数月 16 日	一個人出版	2 年	
2	レタスクラブ	月刊	毎月 25 日	KADOKAWA	1 年	
3	美的	月刊	毎月 22 日	小学館	1 年	
4	大人のおしゃれ手帖	月刊	毎月 7 日	宝島社	1 年	
5	pen	月刊	毎月 28 日	CCC メディアハウス	1 年	
6	月刊 MOE	月刊	毎月 3 日	白泉社	2 年	
7	dancyu	月刊	毎月 6 日	プレジデント社	2 年	
8	赤ちゃんと！	月刊	毎月 25 日	赤ちゃんとママ社	1 年	
9	現代俳句	月刊	毎月 1 日	現代俳句協会	1 年	寄贈

⑤ 久々野分館

No.	タイトル	刊期	発売日	出版社	保存年	備考
1	DIME	年 10 刊	毎月 16 日	小学館	1 年	
2	オレンジページ	月 2 刊	2,17 日	オレンジページ	1 年	
3	婦人公論	月刊	毎月 15 日	中央公論新社	1 年	
4	月刊クーヨン	月刊	毎月 3 日	クレヨンハウス	1 年	
5	歴史人	月刊	毎月 6 日	ABC アーク	1 年	
6	きょうの健康	月刊	毎月 21 日	NHK 出版	1 年	
7	すてきにハンドメイド	月刊	毎月 21 日	NHK 出版	1 年	
8	月刊 武道	月刊	毎月 28 日	ベースボールマガジン社	1 年	寄贈

⑥ 朝日分館

No.	タイトル	刊期	発売日	出版社	保存年	備考
1	BE-PAL	月刊	毎月 9 日	小学館	1 年	
2	日経ヘルス	季刊	不定期	日経 BP	2 年	
3	サンキュ!	月刊	毎月 25 日	ベネッセコーポレーション	1 年	
4	チルチンびと	季刊	3,6,9,12 月の 11 日	風土社	2 年	

⑦ 高根分館

No.	タイトル	刊期	発売日	出版社	保存年	備考
1	健康日本	月刊	毎月 25 日	日本健康倶楽部	1 年	
2	ひととき	月刊	20 日	ウェッジ	1 年	寄贈

⑧ 国府分館

No.	タイトル	刊期	発売日	出版社	保存年	備考
1	男の隠れ家	月刊	毎月 27 日	三栄書房	1 年	
2	文藝春秋	月刊	毎月 10 日	文藝春秋	1 年	
3	POPEYE	月刊	9 日	マガジンハウス	1 年	
4	ku:nel (クウネル)	隔月刊	奇数月 20 日	マガジンハウス	2 年	
5	天然生活	月刊	毎月 20 日	扶桑社	1 年	
6	きょうの料理	月刊	毎月 21 日	NHK 出版	2 年	
7	日経 PC21	月刊	毎月 24 日	日経 BP	1 年	
8	ランナーズ	月刊	22 日	アールビーズ	2 年	
9	家庭画報	月刊	毎月 1 日	世界文化社	1 年	
10	地域づくり	月刊	毎月 1 日	地域活性化センター	1 年	寄贈
11	時局	月刊	毎月 7 日	時局社	1 年	寄贈

⑨ 上宝分館

No.	タイトル	刊期	発売日	出版社	保存年	備考
1	きょうの健康	月刊	毎月 21 日	NHK 出版	1 年	
2	ゆうゆう	月刊	毎月 1 日	主婦の友社	1 年	
3	婦人画報	月刊	毎月 1 日	ハースト婦人画報社	1 年	
4	LEE	月刊	毎月 7 日	集英社	1 年	
5	暮らしの手帖	隔月刊	奇数月 25 日	暮らしの手帖社	3 年	
6	Tarzan	月 2 刊	第 2,4 木曜日	マガジンハウス	1 年	
7	すてきにハンドメイド	月刊	毎月 21 日	NHK 出版	1 年	

11. 新聞保存状況（令和 7 年 3 月 31 日現在）

（1）購読新聞一覧

紙名	版名	保存期間
中日新聞	朝・夕刊	最新 1 年
岐阜新聞	朝刊	
高山市民時報	週刊	永年保存
朝日新聞	朝刊	最新 3 ヶ月
毎日新聞	朝刊	
読売新聞	朝刊	
産経新聞	朝刊	
日経新聞	朝刊	
朝日小学生新聞	朝刊	
The Japan Times	朝刊	
中文導報	週刊	
週刊読書人	週刊	
図書新聞	週刊	
読売中高生新聞	週刊	最新 1 年

（2）寄贈新聞一覧

紙名	版名	保存期間
福島民友	朝刊	最新 3 ヶ月
福島民報	朝刊	
自由民主新聞	週刊	
解放新聞	週刊	
聖教新聞	朝刊	
赤旗新聞	朝刊	
公明新聞	朝刊	

（3）保存新聞等一覧

紙名	版名	保存期間	備考
中日新聞	全版	昭和 54 年 2・9 月、55 年 1 月～平成 7 年 3 月	
	縮刷版	昭和 47 年 1 月～50 年 12 月	〈欠号〉昭和 47 年 2 月、48 年 3～12 月、49 年 11 月
	地方版	昭和 44 年 1 月～58 年 9 月	〈欠号〉昭和 45 年 10 月、49 年 12 月
	索引集	昭和 47 年 1 月～50 年 12 月	〈欠号〉昭和 48 年 3～12 月、50 年 1～5 月
朝日新聞	縮刷版	昭和 45 年 1 月～平成 15 年 3 月	〈欠号〉昭和 45 年 3・4・9・11 月、平成 14 年 10・11 月
東京日日新聞	縮刷版	明治 33 年 8 月～昭和 16 年 8 月	戦前版
岐阜日日新聞	縮刷版	昭和 41 年 4 月	
日の出新聞		昭和 38 年 2 月～平成 3 年 4 月	昭和 38～39 年、40～42 年は各 2 冊
高山市民時報	縮刷版	昭和 23 年～63 年	
	全版	昭和 41 年 8 月～令和 6 年 12 月	
		令和 7 年 1 月～現在	未製本
広報たかやま		昭和 42 年 2 月～令和 6 年 12 月	
		令和 7 年 1 月～現在	未製本
ひだニュース		平成 6 年 12 月～平成 17 年 6 月	〈欠号〉平成 14 年 1 月
飛騨市民新聞		平成 17 年 10 月～令和 2 年 12 月	平成 17 年 10 月 29 日創刊

飛騨新聞		昭和 53 年 2 月～平成 2 年 1 月	
紙名	版名	保存期間	備考
飛騨スポーツ		昭和 54 年 9 月～昭和 61 年 12 月	
岐阜のニュース		昭和 57 年 5 月～平成 7 年 3 月	〈欠号〉昭和 62 年 2 月、平成元年 11 月、6 年 12 月
くらしと県政		昭和 57 年 5 月～平成元年 12 月	
		平成 9 年～19 年 12 月	
かわら版		昭和 55 年 1 月～58 年 12 月	
大阪毎日新聞	縮刷版	昭和 3 年 3 月～4 月	
全国新聞	縮刷版	昭和 28 年 7 月～9 月	
官報		平成 28 年 1 月～現在	

12. データベース一覧

	タイトル	配信元	導入時期
1	国立国会図書館デジタル化資料送信サービス	国立国会図書館	2015 年 4 月～
2	官報 情報検索サービス	郁文堂書店	
3	中日新聞・東京新聞記事データベース検索サービス	中日新聞社	2023 年 5 月～
4	岐阜新聞電子縮刷版検索サービス	岐阜新聞社	2023 年 5 月～

〈自主事業 データベース〉

	タイトル	配信元	導入時期
5	ナクソス・ミュージック・ライブラリー	ナクソス・ジャパン	2008 年 4 月～
6	ADEAC	TRC-ADEAC	2015 年 4 月～
7	d マガジン for Biz	NTT ドコモ	2020 年 7 月～

○高山市図書館の沿革

明治33.5

高山町会において、福田吉郎兵衛外12名が建議した東宮殿下御成婚記念事業として高山町に通俗図書館を建設する件について、有志者で建設する場合には、町が費用の一部を補助することを決定する。

38.11

大野郡中部教育会（以下「中部教育会」という。）は、土川宗佐衛門、上木甚四郎、福寿淹蔵、柿下清六、平田鈴吉、田中貢太郎、広瀬亀之助、西本達郎の8名を図書館創立委員に任命し、高山町に図書館を設置する件について諮問した。

39.2

中部教育会は、図書館創立委員の答申に基づいて図書館設立の趣意書を作製、頒布し、有志者の賛助を求めるなど設置の端緒を開く。
中部教育会は、暫定的に図書館を高山女子小学校（名田町5丁目）内に置くこととし、「戦捷記念高山図書館」と名称する。

42.

高山町教育会（明治41年「中部教育会」を「高山町教育会」に改称）の事業拡張の気運に乗じ、図書購入費として毎年約140円を支出することとなった。

大正元

荏名文庫遺書約1,400冊を350円で購入。当年度末の蔵書は、2,291冊となる。

3.11

御大典記念事業として城山に大野郡公会堂（木造二階建）を建設し（堀端町、現在の城山保育園の場所）、階上に図書館を移す。なお、所管は、高山町教育会から大野郡教育会となる。

4.4

「大野郡教育会図書館」の落成式を行なう。

5.4

この月の17日より夜間の開館を始める。

12.4

郡制の廃止に伴って高山町へ移管し、「高山町図書館」と改称する。

昭和4.

高山町教育会は、所蔵する荏名文庫の散逸を防ぐため、資料の整理・分類、専用書架の設置、目録の作製等を行なう。

5.2

創設以来、順調に発展し、文部省から成績優良の選奨を受ける。

昭和5.9

所蔵図書約800冊について目録を作製し、頒布する。

6.4

高山町大字三町の塚越正之助氏から図書の寄贈を受ける。
閲覧人数が前年度より、5,993人増加する。

項目	昭和5年度	昭和6年度	昭和7年度
開館日数	283日	289日	291日
閲覧人数	4,769人	10,762人	10,336人

18.4

運営を教育会から高山市へ移管する。新たに館規則を定め、職員を配置する。当時の蔵書は5,539冊であり、10,000冊を目標に増書運動を起こす。そのため1ヶ月20銭の会費で会員を募り、図書とともに利用者の増加を図る。

19.8

図書館が婦人読書会を開く。市内の各婦人部長宅へ隔月ごとに図書を1冊配り、これを婦人達が輪読する方式であった。なお会費は、隔月で1円50銭であった。

24.2

高山市公民館が旧大野郡公会堂に移転し、図書館は公民館との併設館となる。
読書サークル「紙魚の会」が発足する。

27.10

岐阜県図書館協会（昭和46年4月に「岐阜県公共図書館協議会」に改称）に加盟する。

28.12

上一之町（現在の飛騨高山まちの博物館の場所）に郷土館・図書館の併設館を建設し、市公民館から移転する。

44.4

「高山市図書館の設置及び管理に関する条例」を制定し、施行する。

昭和44.8

当時の高山市市民会館の別棟（昭和町2丁目、現在の市総合福祉センターの場所）に移転し、1階を書庫、2階を閲覧室とする。

50.10

日本図書館協会に加盟する。

51.11

市制施行40周年記念事業として、高山食品卸市場(株)から敷地、建物を買収して図書館に改修し、移転する。（上二之町）総事業費は40,508千円であった。なお、土蔵造りの書庫は、大坂屋森七醤油店社長森彰氏の文庫（ふみぐら）で、同氏より寄贈されたものである。
北村兵四郎氏（森下町1丁目、元・大正火災海上保険(株)常務取締役、昭和54年没）より、蔵書約5,500冊の寄贈を受け、「北村文庫」を設置する。

52.1

古池美智子氏より古池信三氏（元・郵政大臣、高山市名誉市民、昭和58年没）の蔵書882冊を寄贈を受け、「古池文庫」を設置する。以後、古池美智子氏よりは昭和60年まで17次にわたり、総数2,767冊の寄贈を受ける。

昭和52.4

コピー機を設置し、図書のコピー・サービスを始める。

54.1

故・牧野英一博士（昭和50年文化勲章受賞者、高山市名誉市民）の遺族より、氏の蔵書2,524冊の寄贈を受け、「牧野文庫」を設置する。

56.10

「高山市図書館身体障害者郵送貸出要綱」を制定し、身体障がい者等に対する図書の郵送サービスを行なう。

59.

影絵サークル「だいだらぼっち」が発足する。

59.12

古池美智子氏から図書購入費として3,000千円の寄付を受ける。

60.

朗読グループ「アンリの会」が発足する。

昭和60.1

前年の古池美智子氏の寄付金を基に「古池文庫」として一般書架に配架する。

62.

読み聞かせグループ「たんぼぼの会」が発足する。

			作業ボランティア「ひばりの会」が発足する。															
昭和 6 2.	4		「高山市移動図書館車巡回日時及びステーションの設置基準」を制定する。															
昭和 6 2.	7		移動図書館車「やまびこ号」を購入し、移動図書館を始める。積載冊数は 1,700 冊であった。															
昭和 6 2.	10		市の機構改革により、所管が市教委の社会教育課から文化課となる。															
6 3.	2		利用者の便宜のため、遺族の了解により「北村文庫」を一般書架へ配架し、「北村文庫」を廃止する。															
平成 元.	2		「高山市図書館の資料収集基準」を制定する。															
平成 元.	9		国立国会図書館から、当館に対する図書貸出の承認を受ける。															
2.	8		高山市生涯学習推進会議が高山市生涯学習基本構想を策定し、市に対して生涯学習拠点施設の必要性を提起する。															
平成 2.	12		本館及び移動図書館の図書貸出業務等を電算化する。															
3.	3		一般閲覧室に拡大読書器（高山社会福祉事業協力会より寄贈）を設置する。															
4.	3		「高山市図書館蔵書目録第 1 号」（土蔵所蔵分）を刊行する。															
5.			手作り絵本の会「紙ひこうき」が発足する。															
平成 5.	4		開館時間を次のように変更する。															
<table><tr><td>項目</td><td>火～金曜日</td><td>土曜日</td><td>日曜日</td><td>備 考</td></tr><tr><td>改正前</td><td>午前 9 時～午後 6 時</td><td>午後 1 時～午後 5 時</td><td>午前 9 時～午後 5 時</td><td>児童は午後 5 時まで</td></tr><tr><td>改正後</td><td>午前 10 時～午後 6 時</td><td>午前 9 時～午後 5 時</td><td>従来と同じ</td><td>〃</td></tr></table>				項目	火～金曜日	土曜日	日曜日	備 考	改正前	午前 9 時～午後 6 時	午後 1 時～午後 5 時	午前 9 時～午後 5 時	児童は午後 5 時まで	改正後	午前 10 時～午後 6 時	午前 9 時～午後 5 時	従来と同じ	〃
項目	火～金曜日	土曜日	日曜日	備 考														
改正前	午前 9 時～午後 6 時	午後 1 時～午後 5 時	午前 9 時～午後 5 時	児童は午後 5 時まで														
改正後	午前 10 時～午後 6 時	午前 9 時～午後 5 時	従来と同じ	〃														
移動図書館車の土曜日の運行を午後の半日から全日とする。又、貸出ステーションを 3 箇所増やし、27 箇所とする。																		
7.	3		身体障がい者、高齢者用に 1 階の階段に階段昇降機を設置する。															
平成 7.	4		開館時間を次のように変更する。															
<table><tr><td>項目</td><td>火～金曜日</td><td>土曜日</td><td>日曜日</td><td>備 考</td></tr><tr><td>改正前</td><td>午前 10 時～午後 6 時</td><td>午前 9 時～午後 5 時</td><td>午前 9 時～午後 5 時</td><td>児童は午後 5 時まで</td></tr><tr><td>改正後</td><td>午前 10 時～午後 8 時</td><td>午前 9 時～午後 7 時</td><td>午前 9 時～午後 7 時</td><td>〃</td></tr></table>				項目	火～金曜日	土曜日	日曜日	備 考	改正前	午前 10 時～午後 6 時	午前 9 時～午後 5 時	午前 9 時～午後 5 時	児童は午後 5 時まで	改正後	午前 10 時～午後 8 時	午前 9 時～午後 7 時	午前 9 時～午後 7 時	〃
項目	火～金曜日	土曜日	日曜日	備 考														
改正前	午前 10 時～午後 6 時	午前 9 時～午後 5 時	午前 9 時～午後 5 時	児童は午後 5 時まで														
改正後	午前 10 時～午後 8 時	午前 9 時～午後 7 時	午前 9 時～午後 7 時	〃														
平成 7.	8		戦後 50 年記念行事として「平和図書」を特集し、266 冊を展示する。															
8.	4		市の機構改革により、所管が市教委の文化課から社会教育課となる。															
平成 8.	5		古典文学講座として源氏物語鑑賞講座、漢詩鑑賞講座を開設する。															
平成 8.	8		第 1 回目の不要図書リサイクルを実施する。															
9.	2		高山市議会庁舎跡地利用特別委員会において、旧市役所跡地を学習ゾーンとする整備構想を決定する。															
平成 9.	3		岐阜県生涯学習情報提供システムの端末を図書館及び文化会館に設置する。															
平成 9.	10		館内を改修し、図書の大規模な配架替を行う。															
10.	1		高山市生涯学習推進会議が生涯学習に関する意識調査を実施し、新図書館建設に関する市民要望を集約する。															
平成 10.	5		貸出点数を 1 人 5 点から 10 点に変更する。															
平成 10.	7		コピー機をカラーコピー機に更新する。															
11.	7		「高山市図書館の資料除籍基準」を制定する。															
12.	3		市及び市教委が高山市生涯学習振興計画を策定し、生涯学習拠点施設の整備構想を提議する。															
平成 12.	4		市の機構改革により、所管が市教委の社会教育課から生涯学習課になる。 図書館ボランティア「としょかん友の会」が発足する。															
平成 12.	5		源氏物語入門コースを開設する。源氏物語鑑賞講座、源氏物語入門コース、漢詩鑑賞講座の 3 講座となった。															
平成 12.	9		移動図書館「やまびこ号」多治見市より無償譲渡を受け、更新する。積載冊数は 3,000 冊となる。															
13.	1		IT 補助事業によりパソコン 21 台購入。インターネット講座を開設する。															
平成 13.	5		源氏物語入門第 3 期コースを開設する。源氏物語の講座は 3 講座となる。															
14.	2		高山市が「図書館を中核とした生涯学習施設建設基本構想」を策定し、新図書館建設の具体化を推進する。															
平成 14.	3		上記の基本構想に基づいて、新図書館建設のプロポーザル審査会を開催する。 住宅、インテリア、ガーデニングなどの「リビング」コーナーをつくり、約 1,000 点を特集配架する。															
平成 14.	12		新図書館の建設工事が始まる。															
15.	6		読み聞かせグループ「かるがもおはなし隊」が発足する。															
平成 15.	9		移動図書館車の運行を廃止する。															
平成 15.	11		この月より新館への移転準備のため閉館とし、資料の整理作業を行う。															
平成 15.	12		新たに「高山市図書館の設置及び管理に関する条例」、同施行規則が制定される。															
16.	1		馬場町 2 丁目に新図書館が高山市近代文学館、高山市生涯学習ホールを併設した複合館として完成する。施設は鉄筋コンクリート造 2 階建、敷地面積 3,300 平方メートル、延べ床面積 3,902 平方メートル。総事業費は、建設費・設備費が 16 億円、図書購入費が 1 億円で合計 17 億円であった。															
平成 16.	3		源氏物語の 1 講座が「源氏物語を読む会」として自主的なサークルに移行する。															
平成 16.	4		23 日の「全国子ども読書の日」に合せ、新館をオープンする。名称を高山市図書館「煥章館」と															

する。開館日数は通常の年で343日、開館時間は午前9時30分から午後9時30分までとする。
開館時の蔵書数は175千点であった。

新館の一部業務委託が始まる。 ※ 委託先・(株)図書館流通センター

子育て支援施策として「マミィ&ダディ」コーナーを設置し、出産・育児関係の資料を特集配架する。

平成16. 煥章館ボランティアが発足する。

7 読み聞かせグループ「ごんべいさんの会」が発足する。

17. 2 高山市が近隣の9町村と合併したことにより、旧丹生川村図書館を分館とし、また8町村の図書室を分室とする。

平成17. 9 29日に新館のオープン以来、来館者が50万人に達し、記念セレモニーを行う。(開館499日目)

18. 3 源氏物語2講座と漢詩講座がそれぞれ自主的なサークル活動へと発展的に解消する。

※ 「源氏物語の原文に親しむ会」(桐山組)、「源氏物語の原文に親しむ会」(高橋組)、
「漢詩鑑賞講座」

読み聞かせグループ「たんぼぼの会」、図書館ボランティア「としょかん友の会」が解散及び作業ボランティア「ひばりの会」が撤退する。

読み聞かせグループ「おはなしネット・ことだま」が発足する。

《指定管理者制度導入後の沿革》

平成18.	4	(株)飛騨高山テレエフエムの放送「キープアップウィズかんしょうかん」が始まる。 地方自治法の一部改正に伴い市図書館の管理運営に指定管理者制度を導入する。 ※ 指定管理者・(株)図書館流通センター (株)図書館流通センターが管理運営業務を開始する。
平成18.	5	「あゆみ会」(点訳グループ)と「高山音訳サークルあめんぼの会」がボランティアグループとして加入する。 図書館だより「びぶろす」を創刊する。 ボランティアを募集する。
平成18.	6	「高山市図書館資料収集要綱」及び「高山市図書館資料選書委員会運営要綱」が制定され、施行される。 古典を中心とした文学講座、CD コンサート、郷土史講座など「煥章館セミナー」が始まる。 高山市ブックスタート事業が開始され、本館が配本所の一つとなる。 ボランティア説明会を開催し、新たな活動を開始する。
平成18.	9	新着図書案内「本の小径」を創刊する。
平成18.	10	読み聞かせグループ「おむすびころりん」が発足する。 県公図協飛騨地区理事館として研修会「学校図書館支援一子どもの読書活動をすすめるために・その1」を実施する。
平成18.	11	研修会「学校図書館支援一子どもの読書活動をすすめるために・その2」を実施する。
19.	2	10日に新館のオープン以来、来館者が100万人に達し、記念セレモニーを行う。(開館961日目) 分館室での「飛騨の民話を聞く集い」が始まる。
平成19.	3	読書グループ「漢詩講座」が廃止となる。
平成19.	4	第1回読み聞かせグループ連絡協議会が開催される。
平成19.	6	荘川分館がオープンする。(荘川総合センター内に新設) 第1回高山市図書館ボランティア・サークル意見交流会が開催される。
平成19.	7	こどもとしょかん「きのくにだより」を創刊する。 高山市がインターネット予約サービスの充実化を図る。(9分館室での受取り可)
平成19.	9	「障がい者サービスについて」の策定により、バリアフリーの具体化を明示する。
平成19.	10	分館室での「ふるさと歴史講座」が始まる。
平成19.	12	十六銀行より創立130周年記念事業として図書の寄贈を受ける。
20.	1	第58回常陸宮杯中部日本スキー大会に伴い、常陸宮ご夫妻がご来館される。 読書グループ「英米文学を原書で読む会」が発足する。
平成20.	4	丹生川分館が支所内に改修移転する。 丹生川分館を除く8分室がすべて分館となる。
平成20.	5	OPAC利用推進キャンペーンを実施する。
平成20.	7	住民基本台帳カードと図書利用カードの併用化が始まる。 高山工業高等学校より、木製アンケートボックス16個が寄贈される。
平成20.	11	源氏物語千年紀記念4行事が行われる。
21.	1	清見分館が支所内に改修移転する。
平成21.	3	図書管理システムのバージョンアップが行われる。 全分館に図書管理システムと自動貸出機が設置、運用される。 障がい者サービス用機器デイジーが配置される。
平成21.	4	上宝分館が支所内に改修移転する 23日、新館オープン5周年記念式典を挙げる。 既存カセットのDAISY(デジタル録音図書の世界標準の情報システム)化を行う。
平成21.	7	わくわく図書館ビジット事業を始める。 国府分館、現在地に新施設建設のため休館(～平成23年度)。休館中は、市が図書コーナーを設けて、利用者への対応を行う。
平成21.	8	子どもの読書活動を推進・支援するために、高山市図書館と学校図書館等とが連携し、活動を行う「高山市子どもの読書活動支援・図書館等連携協議会」の設立に参画する。
平成21.	11	高山工業高校より、木製パンフレットスタンドが寄贈される。 牧野文庫、北村文庫、小池文庫などの未登録資料のデータベース化作業を行う。(～12月) 6つの分館(丹生川、清見、荘川、一之宮、朝日、上宝)から「分館だより」(季刊)の発行を開始する。
22.	1	6日に新館オープン以来、来館者が200万人に達し、記念セレモニーを行う。(開館2,021日目) 松倉中学校の1・2年生10クラスにおいて、図書館職員が「変わる」をテーマにブックトークを行う。(児童サービス事業として、図書館初の試み) 資料のICタグ張替え作業を行う。(～2月) 市民課が、自動交付機ブース改修工事を行う。
平成22.	3	録音版図書案内「かんかこ通信」(DAISY版、カセット版)の製作、頒布を行う。 高山市図書館「煥章館」利用案内・調べもののガイドブックを発刊する。

平成22.	4	図書館だより「びぶろす」を「図書館だより」に名称変更し、季刊発行を月刊発行とし、部数も大幅に増やす。 3週連続で短期のシリーズセミナー「歴史文学を語る『金森長近』」（全3回の講義）を実施する。23日（子ども読書の日）、煥章館6周年記念日に北稜中・宮中へ出張ブックトークを行う。
22.	5	市内小中学校ALT（外国語指導助手）による読み聞かせ、歌、ゲームなどを行う「英語でおはなし会 with ALT」が始まる。 「分館だより」を全ての分館で発行する。
平成22.	6	国民読書年・煥章館セミナー「古典文学講座・平家物語」「文学講座・万葉集講読」「郷土資料講座・田中大秀の『荏野集』を読む」「CDコンサート・ロシア、その風土、歴史と音楽」を開始する。（～10月）
平成22.	7	外国語絵本展を7月開催に変更。 利用者がお薦めの本を紹介するブックレビューの試みが始まる。（～11月）
平成22.	8	国民読書年・「ふるさと歴史・文化地域シリーズ講座」を開始する。（～平成23年1月） 国民読書年・「絵本作家 あきやまだし絵本ライブ&トーク」開催。
平成22.	10	日本経済新聞朝刊に煥章館が「子どものための図書館」として掲載される。 国民読書年・バリアフリー映画上映会開催。
平成22.	11	高山工業高校より、木製案内看板が寄贈される。
23.	3	「煥章館」の利用者パソコン新規更新、「煥章館」及び全分館に拡大読書器・返却ポストの新規設置、視聴覚機器の新規更新等される。 分館読み聞かせボランティア7団体に拡大。
平成23.	5	新・煥章館セミナー「市民の健康講座」シリーズを開始する。（～9月）
平成23.	6	煥章館セミナー「古典文学講座・平家物語（その2）」「文学講座・万葉集から古今集へ」「郷土資料講座・歌集『荏野集拾遺』を読む」を開始する。（～10月） 新・煥章館セミナー「よくわかる社会保険講座」シリーズを開始する。（～平成23年1月）
平成23.	7	国府分館リニューアル・オープン。 国府分館オープン記念事業を開催する。（～12月）
平成23.	9	各分館において、「ふるさと歴史・文化地域講座シリーズ パートⅡ」を開始する。（～12月） 「絵本作家 村上康成氏講演会」開催。
平成23.	10	県公共図書館協議会職員集会在煥章館で開催される。
平成23.	11	日本薬学図書館協議会及び特定非営利活動法人日本医学図書館協会主催の地域連携シンポジウム「医療・健康情報を考える in たかやま」が煥章館を会場に開催される。
24.	2	県公図協飛騨地区理事館として研修会「公共図書館における情報リテラシー教育一実践のヒントを中心に」を実施する。
平成24.	4	丹生川分館、清見分館に来館者カウンター機器を設置する。
平成24.	6	煥章館セミナー「古典文学講座・平家物語（その3）」「文学講座・万葉集と植物」「郷土資料講座・荏門の人たち（一）一富田礼彦」（～10月）、同「市民の健康講座」シリーズ（～12月）、同「よくわかる税金講座」シリーズ（～平成25年1月）を開始する。 『夏の友（平成24年度版）』（発行：財団法人岐阜県校長会館）、『図書館雑誌2012/6（第106巻第6号）』（発行：社団法人日本図書館協会）に高山市図書館の紹介記事が掲載される。 荏川分館開館5周年を迎える。記念に、葉を配布。
平成24.	9	各分館において、「ふるさと歴史・文化地域講座シリーズ パートⅢ」を開始する。（～12月）
平成24.	10	「絵本作家 川端誠絵本ライブ&講演会」（飛騨高山文化芸術祭プレイベント）開催。 「朗読・民話の語り～山を愛し、木とともに生きる飛騨人の暮らし～」（飛騨高山文化芸術祭プレイベント）を開催する。（～平成25年1月）
平成24.	11	飛騨地域の4つのライオンズクラブ（高山・神岡・下呂・高山岳城）で構成する団体より図書の寄贈を受ける。
平成24.	12	煥章館セミナー「郷土学習講座・大原騒動及び大原騒動以後」を実施する。（～平成25年2月）
25.	2	図書館活用講座「知ってトクする OPAC 利用術」開催。
25.	3	「ふるさと歴史・文化地域講座シリーズ パートⅢ」の講義記録を報告書として作成、発行（300部）する。高山市図書館全館（本館・9分館）に設置し、閲覧、貸出に供するとともに、官公庁、公立図書館等関係機関及び地区社会教育団体等関係団体へ配布。
平成25.	4	上宝分館、久々野、一之宮分館に来館者カウンター機器を設置する。 読書サークル「むらさきの会」が「あけぼの会」に名称変更する。 丹生川分館改修移転5周年を迎える。記念に、葉を配布。 13日に新館オープン以来、来館者が300万人に達し、記念セレモニーを行う。（開館3,279日目） 23日に高山市図書館が平成25年度子どもの読書活動優秀実践図書館として文部科学大臣表彰を受賞する。
平成25.	5	煥章館セミナー「郷土学習講座・大原騒動について」（平成26年2月「天保のころ」）を実施する。
平成25.	6	煥章館セミナー「古典文学講座・平家物語（その4）」「文学講座・『新撰万葉集』とその後の文学」「郷土資料講座・荏門の人たち（二）一橘曙覧」（～10月）、同「市民の健康講座シリーズ」（～平成26年2月）、同「木の文化と飛騨の家具講座」（～平成26年1月）を開始する。

平成25.	1 1	読書推進事業として高山市教育委員会と共催で「まちの宝物を考えよう！」（～7月）を実施する。
2 6.	1	「どいかや講演会 千葉山暮らし、時々絵本」（飛騨高山文化芸術祭市民応援プロジェクト）開催。
平成26.	4	清見分館改修移転5周年を迎える。記念に、葉を配付。
		転入時期の市役所市民課窓口前スペースを借用しての図書館案内を実施。
		上宝分館開館5周年を迎える。記念に、葉を配布。
		23日、新館オープン10周年記念式典を開催する。
		同日、図書館ボランティアのおはなしネット・ことだまが平成26年度子どもの読書活動優秀実践団体として文部科学大臣表彰を受賞する。
平成26.	6	煥章館セミナー「古典文学講座・古事記」「文学講座・万葉集は鳥をどう歌ったか」「郷土資料講座・日記で読む飛騨の風景―江戸時代編―」（～10月）、同「市民の健康講座シリーズ」（～平成27年2月）を開始する。文学3講座については受講者へセミナー修了証を発行した。
		読書推進事業として高山市教育委員会と共催で「まちの宝物を考えよう！」を実施する。
平成26.	7	分館（国府・上宝）において「市民の健康講座」（～9月）を実施する。
平成26.	8	読書推進事業として「ふるさと歴史・文化 地域講座シリーズ」（～10月）を実施する。
平成26.	1 1	ソーシャルメディア（Twitter・Facebook）の運用を開始する。
		「絵本作家 杉山亮氏講演会」開催。
2 7.	2	新図書館システム更新導入に伴い、蔵書点検、新図書館システム研修を行うため、2週間（2/17～3/2）本館・分館の全館を休館とする。
平成27.	3	3日、新図書館システム運用を開始する。
		31日、歴史資料デジタル情報検索・閲覧サービスを開始する。
平成27.	4	1日、国立国会図書館デジタル化資料（図書・古典籍・雑誌・博士論文約138万点）の閲覧・複写サービスを開始する（県内市町村の図書館で初）。
平成27.	5	市内の映画館が閉鎖したため映画上映会を拡充（年8回）。（～1月）
平成27.	6	煥章館セミナー「古典文学講座・土佐日記」「文学講座・万葉集と懷風藻―大津皇子の臨終の歌と詩―」「郷土資料講座・日記で読む飛騨の風景―幕末・維新編―」（～10月）、同「市民の健康講座シリーズ」（～平成28年2月）を開始する。
		高山市教育委員会と共催で読書推進事業「まちの宝物を考えよう！」を実施する。
		吸収冷温水機（2台）点検整備、自動制御機器取替工事等を実施。（～8月）
平成27.	7	分館（荘川・清見・丹生川）で「市民の健康講座」（～10月）を実施する。
		「絵本作家 真珠まりこ氏講演会」開催。
平成27.	8	読書推進事業「ふるさと歴史・文化 地域講座シリーズ」（～10月）実施。
平成27.	1 1	第17回図書館総合展フォーラムの11/12開催「公共施設としての図書館とは～地方創生と公民連携の視点から考える～」において高山市図書館の事例をもとに「行革の地域経済学～指定管理者制度の地域への波及効果を例に～」を発表する。
2 8.	2	国府分館において職員の増員配置を開始する。
平成28.	4	映画上映会を拡充（月1回年12回、映画により昼夕実施も）。（～3月）
		15日、煥章館における利用者の利便性の向上のため、Wi-Fi サービス（公衆無線 LAN 接続サービス）を開始する。
平成28.	6	煥章館セミナー「古典文学・枕草子」「文学講座・明治以降の日本文学を拾い読む」「郷土資料講座・日記で読む飛騨の風景―明治編―」（～10月）、同「市民の健康講座シリーズ」（～平成29年2月）を開始する。
		高山市教育委員会との共催で、読書推進事業「まちの宝物を考えよう！」（年3回）を実施する。
平成28.	7	図書館活用ハンドブックを発行、配付。
		分館（一之宮・久々野・朝日）で「市民の健康講座」（～10月）を実施する。
		国府分館リニューアルオープン5周年を迎える。記念に、葉を配付し、記念イベント（上映会、朗読会、おはなし会）を実施。
		20日、高山市子ども読書活動推進計画（第二次）の一環として、全館にて読書通帳の提供を開始する。
		恐竜化石模型を展示。（7/20～8/30）
平成28.	8	「恐竜博士 真鍋真氏講演会」開催。
平成28.	1 0	イクメンおはなし会講座を開催。
		図書館利用者の要望を受けて高山市図書館オリジナルエコトートバッグ（1,000枚作製）販売を開始する。
平成28.	1 2	図書館オリジナルエコトートバッグの売上金のうち10万円を年末助け合い義援金として、社会福祉法人中日新聞社会事業団を通して寄附。
2 9.	2	2日に、新館オープン以来、来館者が400万人に達し、記念セレモニーを行う。（開館4,372日目）
平成28.	5	荘川分館オープン10周年を迎える。記念に葉を配布。
平成28.	6	煥章館セミナー「古典文学・徒然草」「文学講座・明治以降の日本文学を拾い読む」「郷土資料講座・『飛州志』の世界―将軍吉宗への献上本を読む―」（～10月）、同「市民の健康講座シリーズ」（～平成30年2月）を開始する。
		高山市教育委員会と共催で読書推進事業「まちの宝物を考えよう！」（年3回）を実施する。
		分館（国府・上宝・荘川・清見）で「市民の健康講座」（～10月）を実施する。

- 7 飛騨高山ケーブルネットワーク TV にて「市民の健康講座シリーズ」の放映を開始する。
「図書館フェスティバル 2017」(10～12 月)のプレイベントとして、「岐大落研 夏の落語会」を開催。
- 8 「間瀬なおかた講演会“絵本の中でゆっくりあそぼう～絵本の中のヒミツを教えます～”」開催。
- 9 飛騨高山ケーブルネットワーク TV にて利用案内、行事・特集案内の放送を開始する。
「図書館フェスティバル 2017」(10～12 月)のプレイベントとして、「ひきだし 101 冊」(展示)を開催。(9～12 月)
- 10 図書館フェスティバル 2017 を全館にて開催。(10～12 月)
- 11 県公図協飛騨地区理事館として研修会「地域資料(郷土資料)等を活用した幅広い市民層へのアプローチについて」を実施する。
- 12 図書館オリジナルエコトートバッグの売上金のうち 10 万円を年末助け合い義援金として、社会福祉法人中日新聞社会事業団を通して寄附。(寄附累計金額 20 万円)
30. 4 映画上映会を拡充して開始する。(月 1 回の定例実施のほか季節ごとに実施。全 29 回)
高山市子育て支援課の実施事業「子育て支援講座」と連携し、会場の提供及び読み聞かせ、資料リストの作成・配布を実施。(4・5・7・8・平成 31 年 1 月、全 6 回)
岐阜県歯科衛生士会「歯はっこくらぶ」と連携したおはなし会を開始(～平成 31 年 3 月)
特別展示配架「これなあに？」開始。(～平成 31 年 3 月)
- 5 緑のカーテン事業の煥章館南西面全面を継続して実施する。(アサガオ・ゴーヤーを植栽)
特別展示配架「図書館振興の月」「”こどもの本”総選挙」実施。
煥章館セミナー「市民の健康講座シリーズ」(～11 月)を開始する。また、飛騨高山ケーブルネットワーク TV にて同事業の放送を開始する。
調べ学習推進・支援事業として高山市立東小学校及び日枝中学校での岐阜県統計課による出前講座「データ活用講座」をコーディネート。(5～7 月、全 3 回)
特別展示配架「生物多様性の本箱」実施。(～6 月)
図書館フェスティバル 2018 のプレイベントとして飛騨春慶弦楽器ミニコンサートを実施。
- 6 特別展示配架「青春の 1 冊」実施。
煥章館セミナー「古典文学・蜻蛉日記」「文学講座・明治以降の日本文学を拾い読む」「郷土資料講座・『飛騨国中案内』の世界―飛騨をくまなく歩いた地役人」(～10 月)を開始する。
- 7 冊子『高山市図書館「図書館だより」People No.1～100』発行。
分館(朝日・一之宮・丹生川・久々野)で「市民の健康講座」(～10 月)を開催する。
特別展示配架「児童・YA 向け新聞紹介」を開始。(～平成 31 年 3 月)
特別展示配架「夏のチャレンジ応援コーナー」を実施。(～8 月)
- 8 高山市高年介護課の実施事業「認知症予防教室」「認知症サポーター養成講座」「ほっとする談話室」「成年後見制度講演会」と連携し、会場の提供及び関連資料展示、資料リストの作成・配布を実施。(8・9・11・平成 31 年 1 月、全 7 回)
特別展示配架「木と生きる私たちのくらし」を実施。(協力：林野庁)
特別展示配架「アルザス・コルマル展」を実施。(～9 月)(協力：高山市海外戦略課)
- 9 特別展示配架「高山市平和の日」を実施。(協力：高山市協働推進課)
- 10 秋の高山祭ミニ講座を実施。
図書館フェスティバル 2018 を全館にて開催。(～12 月)
県公図協加盟館共同事業「スタンプラリー清流の国ぎふの図書館をめぐる 2018」を実施。(～11 月)
- 12 県公図協飛騨地区理事館として視察研修を実施。富山市立図書館を視察。
31. 2 特別展示配架「外国語絵本展」「なぞとき～図書館クイズラリー」を実施。
- 3 高山市危機管理課の実施事業「避難所運営リーダーフォローアップ講座」と連携し、会場の提供及び読み聞かせ、資料リストの作成・配布を実施。
特別展示配架「CONNECTION MAPPING」を実施。
図書館オリジナルエコトートバッグの売上金のうち 35,058 円を東日本大震災義援金として、社会福祉法人中日新聞社会事業団を通して寄附。(寄附累計金額 235,058 円)
- 4 第四期指定管理が更新される。
「春の高山祭ミニ講座」「高山祭ミニ講座(新元号制定記念)」を実施。
高山市子育て支援課との連携事業「子育て支援事業」を実施。講座「虫歯予防を学びましょう」「離乳食・幼児食相談会 ～わいわい座談会～」にて会場の提供及び読み聞かせ、資料リストの作成・配布を実施。(4・7・8・令和 2 年 1 月、全 9 回)
- 令和 1. 5 特別展示配架「これなあに？」を実施。(～令和 2 年 3 月)
健康促進事業「みんなの健康シリーズ」(～11 月)を開始する。
高山市高年介護課との連携事業「介護支援事業」を実施。「認知症予防教室」「ほっとする談話室」「成年後見制度講演会」「相続と遺言講演会」「任意後見制度講演会」「9 月世界アルツハイマーデー月間企画 認知症の人の気持ちについて 講演会」にて会場の提供及び関連資料展示、資料リストの作成・配布を実施。(5・7・9・10・11、全 10 回)
- 6 特別展示配架「生物多様性の本箱」実施(～6 月)
煥章館セミナー「文学講座・明治以降の日本文学を拾い読む 島崎藤村」「郷土講座・『夢物語』

		の成立 一大原騒動の記録・物語一」「世界史講座・いま、我々が見ているような世界があるのは、なぜだろう？～もう一度、世界の歴史にチャレンジしてみませんか？～」(～10月)を開始する。
7		飛騨教科書センター高山第2分館に指定。令和2年度用教科書展示会を実施。
8		特別展示配架「宇宙のへや」を実施。(～8月)
9		特別展示配架「夏のチャレンジ応援コーナー」を実施。(～8月)
		ふるさと講座「飛騨と野球」を実施。
		子どもの本に関する講演会「絵本作家えがしらみちこ先生と一緒に絵本をつくろう！」開催。
		特別展示配架「みんなでツリーをつくろう！」を実施。(協力：高山市子育て支援課)
		特別展示配架「高山市平和の日」を実施。(協力：高山市協働推進課)
10		特別展示配架「自殺予防特集」を実施。(協力：高山市健康推進課)(9・令和2年3月)
		「秋の高山祭ミニ講座」を実施。
		図書館フェスティバル2019を全館にて開催。(～11月)
		県公図協加盟館共同事業「スタンプラリー清流の国ぎふの図書館をめぐろう・本を借りよう2019」
11		を実施。(～12月)
		特別展示配架「飛騨の伝統工芸」を実施。
		健康促進事業「生活習慣を見直そう！」を開催。
12		特別展示配架「外国語絵本展」を実施。(～12月)
		特別展示配架「クリスマス・冬展示」を実施。関連事業として高山少年少女合唱団 ミニコンサートを開催。
令和2.	1	高根分館にておでかけ図書館「のくとい館」を開始。
		特別展示配架「科学道100冊2019」を実施。(～2月)
		ワークショップ「ロボット プログラミング ワークショップ ～ロボット「こくり」を動かそう～」
	2	を実施。
		図書館システム更新導入に伴い、蔵書点検、新図書館システム研修を行うため、2週間(2/18～3/2)
	3	本館・分館の全館を休館とする。
		特別展示配架「リアルサイズ古生物図鑑パネル展」を実施。
		図書館オリジナルエコトートバッグの売上金のうち17,000円を東日本大震災復興支援金として、
		社会福祉法人中日新聞社会事業団を通して寄附。(寄附累計金額252,058円)
	4	新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため4/10岐阜県独自の非常事態宣言を発令。宣言発令を
		受け、4/12～5/6まで臨時休館。
		4/16岐阜県が国の特定警戒都道府県に指定、臨時休館が4/12～5/31まで延長。
	5	5/14岐阜県の緊急事態宣言が解除となり、臨時休館延長が緩和。5/18より開館。
		図書館職員による本の楽しさ紹介～ブックトーク～を飛騨高山ケーブルTVにて配信。
		5/18～返却資料の3日間保管等、感染拡大防止対策を実施。
		5/18～7/31までイベントの自粛
	6	警備会社が三和サービスより日本ガードに変更。
		公衆無線LANサービス(無料Wi-Fi)開始。
		みんなの健康シリーズを飛騨高山ケーブルTVやオンライン配信にて無人開催。
	10	岐阜県民共済より絵本進呈。
		図書館フェアを開催。
令和3.	1	1/16～2/7岐阜県が緊急事態宣言の対象区域となり、利用時間午前9時30分～午後8時に短縮。
	2	緊急事態宣言の延長により、利用時間の短縮が2/7から2/28まで延長。
		ふるさと講座「高山市図書館お引越し物語の巻」をYouTube動画配信。
	3	春の高山祭 ミニ講座をYouTube動画配信。
		3/1～3/7まで利用時間午前9時30分～午後9時までに変更。3/8より通常開館。
令和3.	4	23日 図書館ボランティアかるがもおはなし隊が令和3年度子供の読書活動優秀実践団体として文
		部科学大臣表彰を受賞。
		同日、岐阜県「第4波」非常事態宣言を発令。4/26～5/11まで利用時間午前9時30分～午後8時
		に短縮。
	5	高山市図書館等の事業紹介・広告宣伝のため「デジタルサイネージ」を設置。
		7日 岐阜県が国のまん延防止等重点措置の対象区域に指定。利用時間短縮が5/11から5/31まで
		延長。
		11日からイベント(おはなし会・上映会)を中止。
		15日 まん延防止等重点区域の拡大、28日まん延防止等重点措置により利用時間短縮が5/31から
		6/20まで延長。
		26日 山下不動産より絵本や紙芝居用舞台進呈。高山信用金庫の私募債「たかしんSDGs私募債ち
		いきの未来」を活用。
	6	21日より通常開館。
		25日 来館者500万人達成。500万人達成記念式典を開催。
		27日 中日新聞NIE展示、新聞切り抜き作品作り方教室を開催。
	8	27日 岐阜県が国の緊急事態宣言対象地域に指定。8/27～9/12まで臨時休館。9/12から9/30まで
		臨時休館延長。

	9	9/30 国の緊急事態宣言が解除。
	10	10/1 より通常開館。 図書館フェアを開催。
令和 4.	1	19 日 郷土作家米澤穂信氏著書「黒牢城」第 166 回直木賞受賞。「直木賞受賞記念特別展示」を設置。 21 日 岐阜県が国のまん延防止等重点措置区域に指定。1/21～2/13 まで利用時間が午前 9 時 30 分～午後 8 時に短縮。指定区域期間が延長となり利用時間短縮が 2/13 から 3/6 まで延長。
	2	27 日 新型コロナウイルス感染症対策 業務継続計画の作成。
	3	4 日より通常開館。おはなし会は中止。
令和 4.	4	おはなし会再開。 14 日「春の高山祭」3 年ぶりに開催。「春の高山祭ミニ講座」(YouTube 動画配信、リーフレット配布)を実施。
	5	9 日 飛騨木工連合会より木製椅子「MOO-KUU 木のどうぶつの背のうえで」の寄贈を受ける。
	7	6 日より高山市で「高山市図書館に関する WEB アンケート調査」を実施。 特別展示「地球研究所」を実施。
	8	20 日 高山中央ロータリークラブがロータリー財団地区補助金申請実施事業「絵本を届ける運動ワークショップ：シャンティ国際ボランティア会」を開催。プレクストーク PTR3 を 2 台、車椅子 3 台の寄贈を受ける。
	10	図書館フェアを開催。 1 階「交流スペース」の運用を開始。
令和 5.	1	13 日 岐阜県図書館出前講座「電子書籍の利用案内とオンラインでの登録方法」を開催。 新型コロナウイルス感染予防対策見直しにより「連絡票」の記入が不要となる。
	2	国立国会図書館国際子ども図書館より外国語絵本を借用し、外国語絵本展スペシャル「絵本で知る世界の国々-IFLA からのおくりもの」を開催。
	3	13 日 新型コロナウイルス感染予防対策見直しによりマスクの着用が任意となる。 「両面宿儺の伝説」YouTube 動画配信。
令和 5.	4	中日・東京新聞記事データベース、岐阜新聞電子縮刷版サービスの導入開始。 1 階「ファミリースペース」の運用を開始。 同フロアに「空町まちづくり協議会サテライト事務所」を開設。
	7	30 日 高山中央ロータリークラブがロータリー財団地区補助金申請実施事業「いしかわこうじさんワークショップ・講演会」を開催。エプロンシアターとベビーカートの寄贈を受ける。
	10	高山市役所にて SDGs ウィークに出店。パネル展示と SDGs 関連のパスファインダーを配布した。 図書館フェアを開催。
	12	23 日 資産形成講座を開催。 27 日 高山市位山交流広場にて「一之宮分館 位山分室」の運用を開始。
令和 6.	3	「安国寺のキツネ小僧」YouTube 動画配信。
	4	第五期指定管理が更新される。 高山市の条例が改正され施設の有効利用がはじまる。 放送大学高山分室が高山市文化会館より高山市図書館「煥章館」へ移転。 高山市図書館ホームページにリクエストフォームを開設。 高山市図書館リーフレットの作成と配布。 23 日 開館 20 周年記念式典を開催。
	6	英語でおはなし会を 4 年ぶりに開催。
	9	モンデウスシアターの開催がはじまる。 放送大学連携講座「AI を身近に感じる公開講座」「環境工作セミナー」を開催。
	10	図書館フェアで、特別展示「大公開！本屋の裏側、図書館の裏側」、「タカヤマブックマーケット～一箱古本市@煥章館～」などを開催。
令和 7.	3	全館システム更新。システムのクラウド化を開始。 防犯カメラを 10 台設置。 「飛騨国分寺」YouTube 動画配信。

高山市図書館の所在地等一覧

(2025 年 4 月 21 日現在)

- 高山市図書館「煥章館」(本館)
〒506-0838 高山市馬場町 2 丁目 115 番地
電話：0577-32-3096 FAX：0577-32-3098 E メール：library@library.takayama.gifu.jp
- 丹生川分館
〒506-2121 高山市丹生川町坊方 2000 番地 丹生川支所 3 階
電話：0577-78-1111 (丹生川支所) FAX：0577-78-2011 (丹生川支所)
- 清見分館
〒506-0102 高山市清見町三日町 305 番地 きよみ館 2 階
電話：0577-68-2211 (清見支所) FAX：0577-68-2549 (清見支所)
- 荘川分館
〒501-5413 高山市荘川町新淵 430 番地 1 荘川総合センター
電話：05769-2-2211 (荘川支所) FAX：05769-2-2562 (荘川支所)
- 一之宮分館
〒509-3505 高山市一之宮町 3095 番地 飛騨位山文化交流館
電話・FAX：0577-53-0035 (飛騨位山文化交流館)
- 久々野分館
〒509-3205 高山市久々野町久々野 1505 番地 4 久々野公民館
電話：0577-52-3112 (久々野公民館) FAX：0577-52-2860 (久々野公民館)
- 朝日分館
〒509-3325 高山市朝日町万石 800 番地 燦燦朝日館 2 階
電話：0577-55-3311 (朝日支所) FAX：0577-55-3217 (朝日支所)
- 高根分館
〒509-3411 高山市高根町上ヶ洞 481 番地 高根多目的センター 1 階
電話：0577-59-2211 (高根支所) FAX：0577-59-2555 (高根支所)
- 国府分館
〒509-4119 高山市国府町広瀬町 880 番地 1 こくふ交流センター
電話：0577-72-3111 (国府支所) FAX：0577-72-3851 (国府支所)
- 上宝分館
〒506-1317 高山市上宝町本郷 540 番地 上宝支所
電話：0578-86-2111 (上宝支所) FAX：0578-86-2923 (上宝支所)

指定管理者：株式会社図書館流通センター 本社

〒112-8632 東京都文京区大塚 3 丁目 1 番 1 号 電話：03-3943-2221 FAX：03-3943-8441